PostScript®プリンタとしてご利用のお客様へ

取扱説明書

LP85CPSD（LP-8500C用）

4012346-00
C01

取扱説明書の種類と使い方

本製品には次の取扱説明書が付属しています。

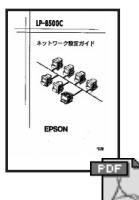
開梱と据置作業を行われる方へ

本製品の搬入後、梱包箱から取り出して据え置くまでの作業について説明しています。

セットアップガイド

プリンタの組み立てから、プリンタソフトウェアのセットアップまでの手順を記載しています。

PostScriptプリンタとしてご利用のお客様へ

Adobe® PostScript® プリンタドライバのインストールなどのセットアップ手順と、機能、操作方法など、PostScriptプリンタとして使用していく上で必要となる情報を記載しています。

ユーザーズガイド

機能、操作方法など、本プリンタを使用していく上で必要となる情報を詳しく説明しています。
また、各種トラブルの解決方法や、お客様からのお問い合わせの多い項目の対処方法を説明しています。
お客様の目的に応じて、必要な章をお読みください。

ネットワーク設定ガイド （PDFマニュアル）

本機をネットワーク上に接続してご使用いただくための方法について説明しています。
システム管理者の方が、ご利用の環境に応じて必要な章をご覧になりセットアップしてください。
本書は、電子マニュアル（PDF）として、プリンタソフトウェアCD-ROMに収録されています。ご利用の方法については「ネットワーク設定ガイドをご覧の方へ」をご覧ください。

本書のご案内

詳しいもくじは次のページにあります。

Windows をお使いの方のみお読みください。 Win

Macintosh をお使いの方のみお読みください。 Mac

もくじ

5　困ったときは

付録

本書中のマーク、表記について

マークについて

本書中では、いくつかのマークを用いて重要な事項を記載しています。マークが付いている記述は必ずお読みください。

それぞれのマークには次のような意味があります。

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、プリンタ本体が損傷する可能性が想定される内容およびプリンタ本体、プリンタドライバやユーティリティが正常に動作しないと想定される内容、必ずお守りいただきたいこと（操作）を示しています。

補足説明や、知っておいていただきたいことを記載しています。

用語[*1]　用語の説明を、欄外に記載していることを示しています。

☞　関連した内容の参照ページを示しています。

Windowsの表記について

Microsoft® Windows®95 Operating System 日本語版
Microsoft® Windows®98 Operating System 日本語版
Microsoft® WindowsNT® Operating System Version 4.0 日本語版
Microsoft® Windows®2000 Operating System 日本語版

本書中では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ、Windows95、Windows98、WindowsNT4.0、Windows2000と表記しています。また、Windows95、Windows98、WindowsNT4.0、Windows2000を総称する場合は「Windows」、複数のWindowsを併記する場合は「Windows95/98/NT4.0/2000」のようにWindowsの表記を省略することがあります。

第1章

ご使用の前に

PostScript Printer
Introduction

ここでは本製品の特長とお使いいただく前の準備について説明します。

特長

●Adobe® PostScript®3™ プリンタドライバ標準添付
Windows95/98/NT4.0およびMacintosh用のAdobe PostScript3プリンタドライバを標準添付しました。これにより、図、グラフィックス、写真画像などを含む複雑なドキュメントも、より高品質に、高速に印刷することができます。

ポイント

Windows2000の場合は、PPDファイル、INFファイルのみを添付しています。Windows2000に付属のPostScriptドライバを組み込んでご使用ください。

●和文フォント2書体、欧文フォント136書体を標準搭載
（Windows95/98、Macintosh）
和文フォント2書体（平成角ゴシック、平成明朝）、欧文フォント136書体を標準搭載しています。また、CIDフォントにも対応しています。

●オフセット印刷機色のシミュレーション機能を搭載
本機は「オフセット印刷シミュレーション機能」を搭載しています。CMYKカラーの印刷データを最終的にオフセット印刷機で印刷する場合、簡単な操作で印刷機色をシミュレーションできます。
（シミュレーションできる印刷機色は、「DIC」、「Euroscale」、「SWOP」の3つの中から選べます。）

ポイント

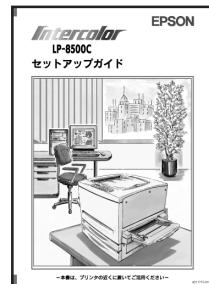
PostScript3ソフトウェアを搭載したプリンタとしてだけでなく、Windows用のESC/Page® *1 プリンタドライバやMacintosh用のQuickDrawプリンタドライバをセットアップしてご利用いただけます。詳しくは、セットアップガイドおよびユーザーズガイドを参照してください。

*1 ESC/Page：EPSON Standard Code for Page Printer（イーエスシーページ）。エプソンによって標準化された、コンピュータからページプリンタに送る命令（コントロールコード）体系。

※その他の特長については、「セットアップガイド」をご覧ください。

お使いいただく前に

本書の概要

本書はPostScriptプリンタとしてのプリンタドライバの機能やそれに関連する操作パネルの設定について説明しています。それ以外のプリンタの機能や仕様、操作パネルの設定、オプションや消耗品、またPostScriptプリンタとしてではなく標準的なプリンタとしての使用方法については、ユーザーズガイドを参照してください。

セットアップの流れ

次の手順で、プリンタのセットアップを行います。詳しくは、参照ページをご覧ください。

1 プリンタ本体の準備をします。

- 保護材の取り外し
- 付属品の取り付け
- 電源との接続
- 用紙のセット
- 動作の確認
- コンピュータとの接続

☞ セットアップガイド「プリンタ本体の準備」

2 Windows, Macintoshでのセットアップを行います。

Windows

- プリンタドライバのインストール
- スクリーンフォントのインストール

Windows95/98/NT4.0

☞ 本書「Windows95/98/NT4.0でのセットアップ」10ページ

Windows2000

☞ 本書「Windows2000でのセットアップ」29ページ

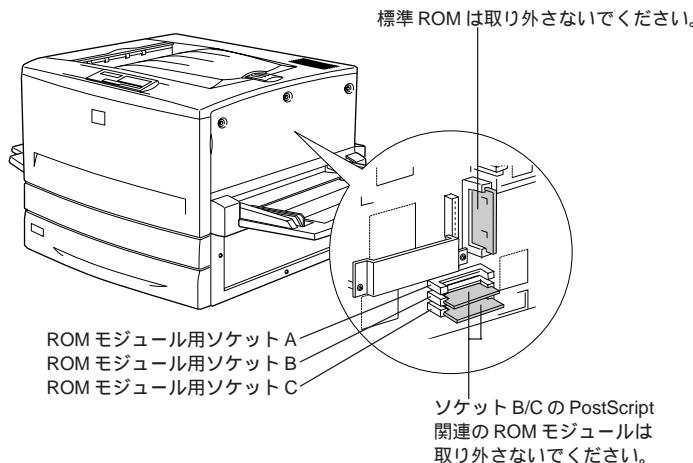
Macintosh

- プリンタドライバのインストール
- スクリーンフォントのインストール
- プリンタドライバの選択

☞ 本書「Macintoshでのセットアップ」58ページ

画像の印刷と必要メモリの関係

画像の印刷には、多くのメモリを必要とします。実際の印刷で必要となるプリンタのメモリの量は、印刷データやアプリケーションソフトにより異なりますが、A3フルイメージデータを出力するための目安として以下を参考にしてください。

	必要増設メモリ	推奨増設メモリ
片面	128MB以上	256MB以上
両面	256MB以上	512MB以上

また、上記以上のメモリをプリンタに実装することで、印刷速度の改善など、より効果的な印刷が可能になります。DTP出力などで複雑な印刷にご使用の場合は、768MB(最大時)まで増設することをお勧めします。

ポイント

上記の必要メモリを追加した場合でもファイルの作成のしかたによっては印刷できない場合があります。この場合はさらにメモリの増設が必要です。

プリンタ内部について

プリンタ内部のROMモジュール用ソケットB/Cには、PostScript関連のROMモジュールが装着されています。このROMモジュールは、絶対に取り外さないでください。取り外すと、PostScriptプリンタとして動作しなくなります。

第2章

Windowsからの印刷

Win

PostScript Printer
Printing on Windows

ここではWindowsからの印刷について説明します。

Windows95/98/NT4.0 でのセットアップ

Win

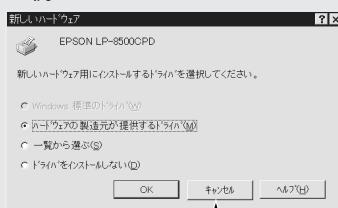
システム条件の確認

使用するハードウェアおよびシステムの最低条件は以下の通りです。

Windows95またはWindows98

オペレーティングシステム	Windows95 または Windows98 日本語版
CPU	i386, i486® 以上（推奨 i486, Pentium® 以上）
主記憶メモリ	8MB 以上（推奨 16MB 以上）
ハードディスク空き容量	1MB 以上（推奨 4MB 以上）
ディスプレイ	VGA（640 × 480）以上の解像度

WindowsNT4.0

オペレーティングシステム	WindowsNT4.0 日本語版
CPU	i386, i486® 以上（推奨 i486, Pentium® 以上）
主記憶メモリ	16MB 以上（推奨 32MB 以上）
ハードディスク空き容量	1MB 以上（推奨 4MB 以上）
ディスプレイ	VGA（640 × 480）以上の解像度

プリンタドライバのインストール

コンピュータの電源をオンにし、Windows を起動します。

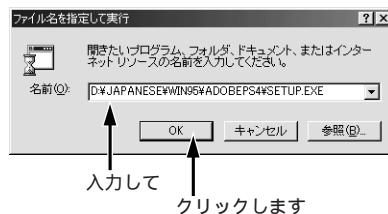
PostScript3 Utility CD-ROMをコンピュータにセットします。

スタート ボタンをクリックし、［ファイル名を指定して実行］をクリックします。

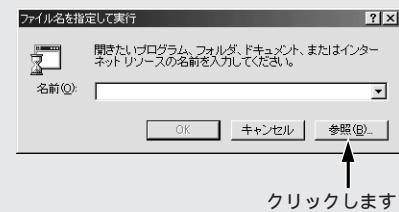
セットしたドライブ名と、セットアッププログラムの実行コマンドを半角文字で入力し、OK ボタンをクリックします。

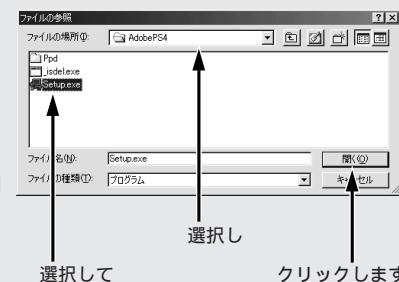
Win

Dドライブの場合の入力例

●●●■ **Windows95/98の場合** ➡

D:\JAPANESE\WIN95\ADOBEPS4\SETUP.EXE

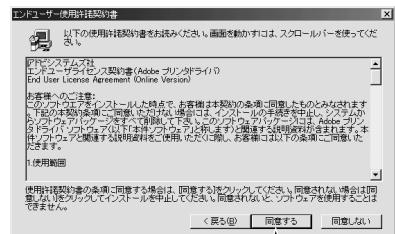
12ページの 5 へ進みます。

●●●■ **WindowsNT4.0の場合** ➡

D:\JAPANESE\WINNT4\ADOBEPS5\SETUP.EXE

17ページの 5 へ進みます。

ポイント

- **Windows98用プリンタドライバはWindows95と同じドライバを使用しますので、同じディレクトリパスを指定します。**
- **入力方法がわからない場合は、以下の手順でも実行できます。**

① 参照 ボタンをクリックします。

②［ファイルの場所］のリストボックスからCD-ROMのアイコンを選択して、入力例に記載されているフォルダをダブルクリックして開きます。最後に［Setup.exe］ファイルを選択して 開く ボタンをクリックします。

Windows95/98の場合

次へ ボタンをクリックします。

クリックします

6 **使用約款を確認のうえ、同意する ボタンをクリックします。**

クリックします

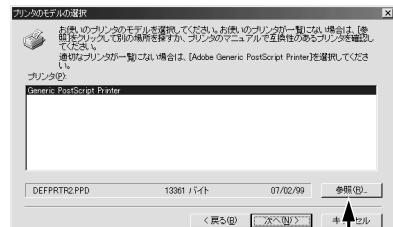
7 **インストール方法を選択して、次へ ボタンをクリックします。**

初めて PostScript プリンタをセットアップする場合は、［新しい PostScript プリンタをインストール］をクリックします。

①選択して　②クリックします

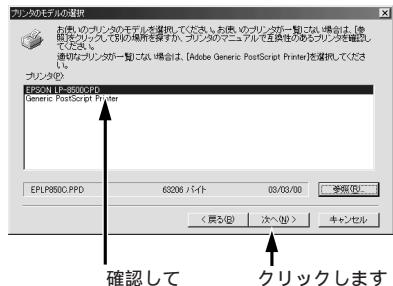
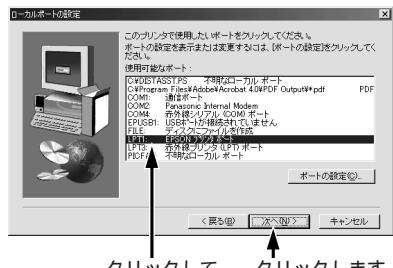
8 **[コンピュータに直接接続(ローカルプリンタ)] または [ネットワークに接続(ネットワークプリンタ)] どちらかをクリックして、次へ ボタンをクリックします。**

- プリンタドライバをインストールするコンピュータに直接プリンタが接続(ローカル接続)されている場合は、[コンピュータに直接接続(ローカルプリンタ)] を選択して へ進みます。
- ネットワーク接続されたプリンタをご利用の場合は [ネットワークプリンタに接続(ネットワークプリンタ)] を選択し、次へ ボタンをクリックしたら以下のページを参照してください。
  本書「ネットワークプリンタへの接続方法」21 ページ

ポイント **[WebReadyプリンタ] は使用できませんので選択しないでください。**

9 **参照 ボタンをクリックします。**

10 **ご使用になるプリンタを選択して、OK ボタンをクリックします。**

ご使用になるプリンタのPPD(プリンタ記述ファイル)ファイルが収録されているフォルダを選択します。

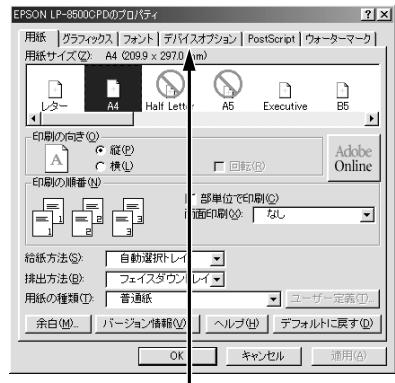
① [ドライブ] のリストボックスからPostScript3 Utility CD-ROMをセットしたドライブを選択します。
② [フォルダ] から以下の [PPD] フォルダを選択します。
　Dドライブの場合　D:\JAPANESE\WIN95\ADOBEPS4\PPD
③ OK ボタンをクリックします。

ポイント **Windows98用プリンタドライバはWindows95と同じドライバを使用しますので、PPDファイルも同じディレクトリパスを指定します。**

11 **インストールするプリンタが選択されていることを確認して、次へ ボタンをクリックします。**

12 **プリンタを接続したポートをクリックして、次へ ボタンをクリックします。**
通常は「LPT1」を選択します。

> **ポイント**
> **ポートの設定 ボタンをクリックすると、各ポートの設定ダイアログが表示されます。通常はポートの設定をする必要はありません。**

13 **通常使うプリンタとして設定するか、またテストページを印刷するかを設定して、次へ ボタンをクリックします。**

14 **設定内容を確認して、次へ ボタンをクリックします。**

15 **[はい] をクリックして、次へ ボタンをクリックします。**

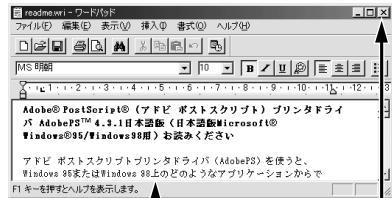
オプションを装着していない場合は [いいえ] を選択して *18* に進みます。

16 **[デバイスオプション] をクリックします。**

17 **オプションを装着している場合はオプションの設定をして OK ボタンをクリックします。**

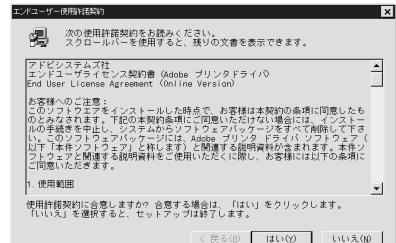
☞本書「プリンタドライバの設定項目について(Windows95/98)」38ページ

Win

18 ［ReadMeファイルを開く］にチェックマークを付けたまま 完了 ボタンをクリックします。

ポイント

Readmeファイルにプリンタドライバに関する最新情報が記載されています。

19 **ReadMeファイルの内容をご確認いただき、X ボタンをクリックしてファイルを閉じます。**

これでプリンタドライバのインストールは終了です。

●●●■ 続いてスクリーンフォントをインストールします。➡

☞本書「スクリーンフォントのインストール」24 ページ

WindowsNT4.0の場合

使用約款をご確認のうえ、はいボタンをクリックします。

次へボタンをクリックします。
読むボタンをクリックすると、Readmeファイルを表示します。

ポイント

Readmeファイルにプリンタドライバに関する最新情報が記載されています。

7

セットアッププログラムをインストールするか選択して、次へボタンをクリックします。
通常はインストールする必要はありません。

ポイント

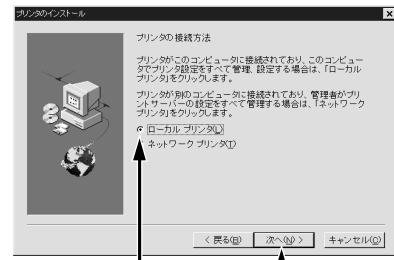
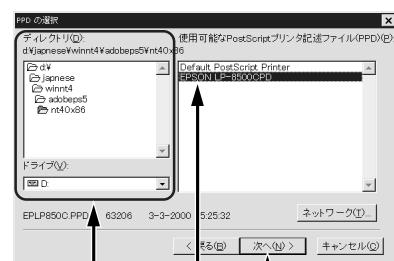
セットアッププログラムをインストールすると、他のPostScriptプリンタを接続する場合にPostScript3 Utility CD-ROMを使用することなくコンピュータに組み込むことができます。

8 ［ローカルプリンタ］または［ネットワークプリンタ］を選択して、次へ ボタンをクリックします。

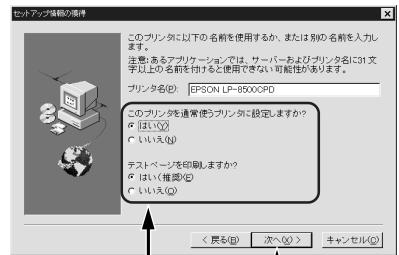
ご使用になるプリンタがローカル接続か、ネットワーク接続かを選択します。

- プリンタドライバをインストールするコンピュータに直接プリンタが接続（ローカル接続）されている場合は、［ローカルプリンタ］を選択して へ進みます。
- ネットワーク接続されたプリンタをご利用の場合は［ネットワークプリンタ］を選択し、次へ ボタンをクリックしたら以下のページを参照してください。
  ☞本書「ネットワークプリンタへの接続方法」21 ページ

9 ご使用になるプリンタを選択して、次へ ボタンをクリックします。

ご使用になるプリンタのPPD（プリンタ記述ファイル）ファイルが収録されているフォルダを選択します。

①［ドライブ］のリストボックスから PostScript3 Utility CD-ROMをセットしたドライブを選択します。
②［ディレクトリ］から以下の［nt40x86］フォルダを選択します。
　D ドライブの場合
　　D:\JAPANESE\WINNT4\ADOBEPS5\NT40X86
③右側の一覧から［EPSON LP-8500CPD］を選択します。
④ 次へ ボタンをクリックします。

10 プリンタを接続したポートを選択して、次へ ボタンをクリックします。

通常は「LPT1」を選択します。

ポートの設定 ボタンをクリックすると、各ポートの設定ダイアログが表示されます。通常はポートの設定をする必要はありません。

11 プリンタを共有するかどうかを設定します。

パラレルインターフェイスケーブルで直接接続した本機をネットワーク上の他のユーザーに使用させるかどうか選択します。使用させる場合は、［共有］を選択します。

12 通常使うプリンタとして設定するか、またテストページを印刷するかを選択して、次へボタンをクリックします。

インストールしようとするファイルの作成日をチェックして、新旧どちらのファイルをインストールするか確認するメッセージが表示される場合があります。確認ダイアログが表示された場合は、次へボタンをクリックしてください。

13 オプションを装着している場合はオプションの設定をしてOKボタンをクリックします。

Win

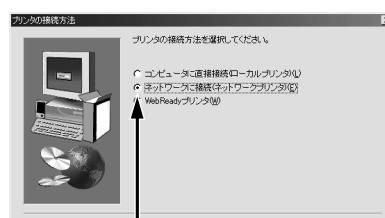
14 終了 ボタンをクリックします。

これでプリンタドライバのインストールは終了です。

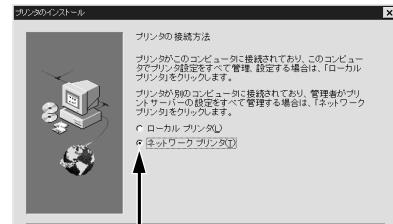
●●●■ **続いてスクリーンフォントをインストールします。** ➡

☞本書「スクリーンフォントのインストール」24 ページ

ネットワークプリンタへの接続方法

ネットワークプリンタへの接続方法は、本書10ページの「プリンタドライバのインストール」手順 1 ～ 8 までの設定を行ってから以下の説明をお読みください。

- **ネットワーク環境でプリンタを使用する場合は、あらかじめプリンタをネットワーク環境で認識できるようにセットアップする必要があります。プリンタソフトウェアCD-ROM収録の「ネットワーク設定ガイド」（PDFマニュアル）を参照してネットワーク設定をしてください。**
- **Windowsのネットワーク環境では、Windowsの標準機能を使ってプリンタを共有することができます。詳しくは、以下の項目を参照してください。**
  ☞ユーザーズガイド「プリンタを共有するには」
- **ここでは一般的な（Microsoftワークグループ）設定方法について説明します。ご利用のネットワーク環境によっては以下の手順で接続できない場合もあります。その場合は、ネットワーク管理者にご相談ください。**

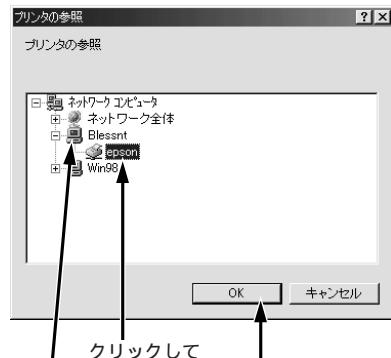
1 本書10ページ「プリンタドライバのインストール」の手順に従ってインストールを 8 まで進めます。

2 ［ネットワークプリンタ］を選択して、次へ ボタンをクリックします。
Windows95/98の場合は、［ネットワークに接続（ネットワークプリンタ）］を選択します。

WindowsNT4.0 の場合

①クリックして　②クリックします

①クリックして　②クリックします

Windows95/98の［WebReadyプリンタ］は使用できませんので選択しないでください。

Win

参照 ボタンをクリックします。

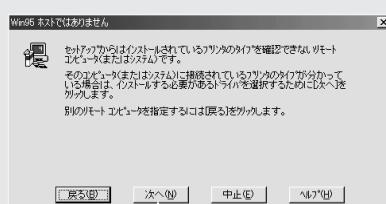
- ネットワークに接続されているプリンタを選択します。
- 入力欄に以下の書式で入力して 次へ ボタンをクリックしても次のステップに進むことができます。

\\ プリントサーバ名 \ 共有プリンタ名

クリックします

4 **プリンタが接続されているコンピュータまたはサーバをダブルクリックし、ご使用になるネットワークプリンタ名をクリックして OK ボタンをクリックします。**

②クリックして
①ダブルクリックし
③クリックします

ポイント
上に掲載している画面は、参考例です。プリンタが接続されているコンピュータまたはサーバがプリンタの名称を変更している場合があります。ネットワーク管理者にご確認ください。

次へ ボタンをクリックします。

クリックします

ポイント
以下の画面が表示された場合は、次へ ボタンをクリックします。

クリックします

この後は、画面に表示される指示に従ってセットアップします。

「プリンタドライバのインストール」の手順と多少異なりますが、以下のページの手順を参考にしてください。

Windows95/98 の場合：　13 ページ 9 へ
WindowsNT4.0 の場合：　19 ページ 12 へ

Win

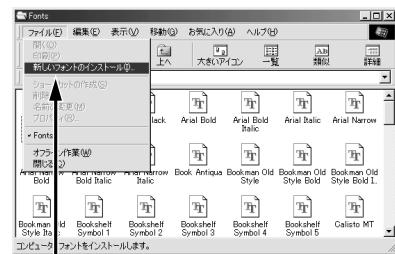
スクリーンフォントのインストール

本機は標準で和文2フォント、欧文136フォント（Windows95/98）を搭載しています。プリンタドライバをインストールすることですべてのフォントをご利用いただけますが、画面上の表示と印刷結果を同じにするためにご利用のコンピュータにスクリーンフォントをインストールすることをお勧めします。

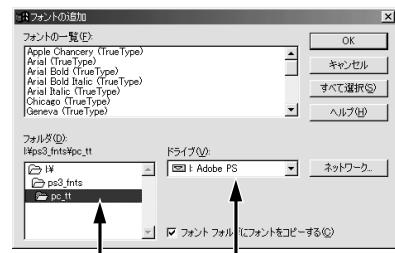
スクリーンフォントをインストールしない場合、画面上では、すでにシステムにインストールされているフォントの中から類似したフォントが割り当てられ表示されます。したがって、画面の表示と印刷結果が異なることになります。

本機でサポートするフォントには、「TrueType フォント」と「PostScript フォント」の2種類があります。

☞本書「フォントサンプル」104 ページ

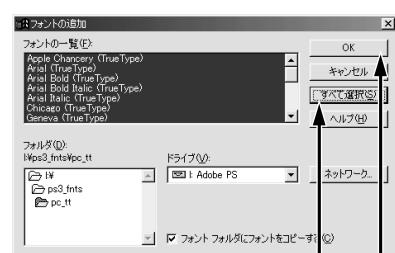
TrueType フォント	PostScriptプリンタ以外でも出力可能なアウトラインフォントです。本機では標準で19書体のTrueTypeフォントを搭載しています。 以下のページを参照してTrueTypeフォントをインストールしてください。 ☞本書「TrueType スクリーンフォントのインストール」25 ページ
PostScript（Type 1）フォント	PostScriptプリンタで出力可能なアウトラインフォントです。本機は標準で119書体のPostScriptフォントを搭載しています（WindowsNTは43書体のみ使用可）。Windows95の場合、Adobe® Type Manager®を使用することでPostScriptプリンタ以外でも出力することが可能になります。 以下のページを参照して PostScript スクリーンフォントをインストールしてください。 ☞本書「PostScript スクリーンフォントのインストール（Windows95/98）」26 ページ

TrueTypeスクリーンフォントのインストール

コンピュータに PostScript3 Utility CD-ROMをセットします。

スタート ボタンをクリックし、[設定] にカーソルを合わせて、[コントロールパネル] をクリックします。

[フォント] アイコンをダブルクリックします。

4

[ファイル] メニューの [新しいフォントのインストール] をクリックします。

クリックします

5

PostScript3 Utility CD-ROMをセットしたドライブを [ドライブ] のリストボックスから選択し、[フォルダ] の一覧から [Ps3_fnts] フォルダ内の [Pc_tt] フォルダをダブルクリックします。

②ダブルクリックします　①クリックして選択し

6

すべて選択 ボタンをクリックし、OK ボタンをクリックします。
これで TrueType スクリーンフォントのインストールは終了です。

①クリックし
②クリックします

Win

Win

PostScriptスクリーンフォントのインストール（Windows95/98[*1]）

PostScriptのスクリーンフォントをインストールするためには、Adobe Type Managerが必要です。スクリーンフォントをインストールしなくてもPostScriptフォントはご利用いただけますが、画面上の表示が実際のフォントと異なります。

*1　Adobe Type ManagerはWindows98にもインストールしてお使いいただけますが、動作保証はされていません。またWindowsNT4.0/2000では動作しません。（2000年4月現在）

ポイント

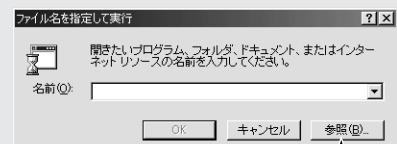
Adobe Type Managerをご利用いただくことで、PostScriptプリンタ以外でもPostScriptフォントを印刷できるようになります。詳細はAdobe Type Managerの取扱説明書を参照してください。

Adobe Type Managerをインストールする

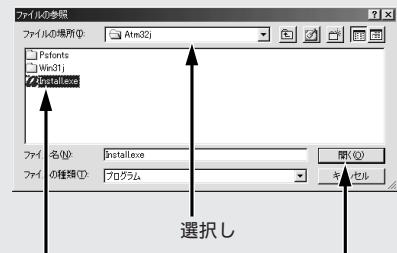
以下の方法で専用のインストーラを起動して、Adobe Type Managerをインストールしてください。

コンピュータの電源をオンにしてWindowsを起動します。

PostScript3 Utility CD-ROMをコンピュータにセットします。

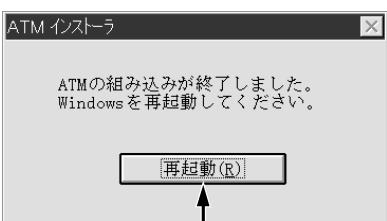
スタート ボタンをクリックし、［ファイル名を指定して実行］をクリックします。

セットしたドライブ名と、セットアッププログラムの実行コマンドを半角文字で入力し、OK ボタンをクリックします。

D ドライブの場合の入力例

D:\JAPANESE\WIN95\ATM32J\INSTALL.EXE

ポイント

入力方法がわからない場合は、以下の手順でも実行できます。

① 参照 ボタンをクリックします。

②［ファイルの場所］のリストボックスから CD-ROM のアイコンを選択して、入力例に記載されているフォルダをダブルクリックして開きます。最後に［Install.exe］ファイルを選択して 開く ボタンをクリックします。

組み込み ボタンをクリックします。

［アウトラインファイルをコピーするディレクトリ］と［メトリックファイルをコピーするディレクトリ］は、通常変更する必要はありません。

再起動 ボタンクリックします。

Win

Adobe Type Managerにフォントを登録する

以下の手順で、Adobe Type Manager にフォントを登録してください。

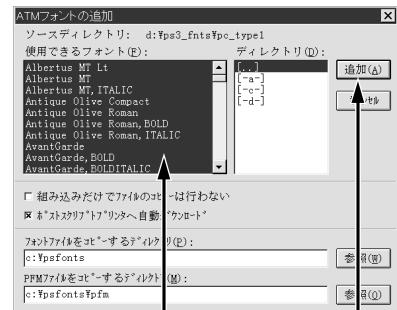
PostScript3 Utility CD-ROMをコンピュータにセットします。

Adobe Type Manager のコントロールパネルを起動します。

スタート ボタンをクリックし、［プログラム］-［Adobe］にカーソルを合わせ、［ATM コントロールパネル］をクリックします。

3

追加 ボタンをクリックします。

クリックします

［ディレクトリ］の一覧から PostScript3 Utility CD-ROM 内の［Ps3_fnts］-［Pc_type1］フォルダを開きます。

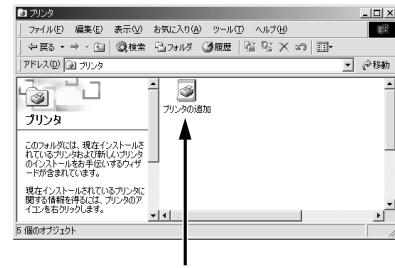
ダブルクリックして開きます

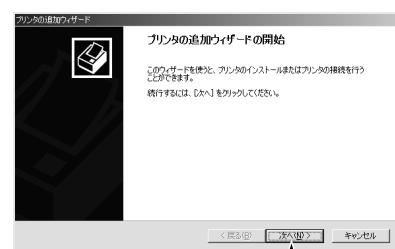
［使用できるフォント］の一覧から、インストールするフォントを選択し、追加 ボタンをクリックします。

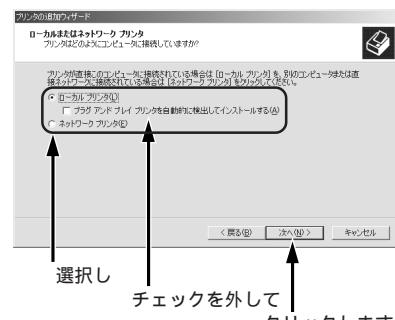
これで PostScript スクリーンフォントのインストールは終了です。

①クリックして選択し　②クリックします

Windows2000でのセットアップ

システム条件の確認

オペレーティングシステム	Windows2000 日本語版
Windows2000では、Microsoft社から供給されるPostScriptプリンタドライバ5.0を使用します。そのためWindows2000が動作するコンピュータであれば特にシステム上の制限はありません。	

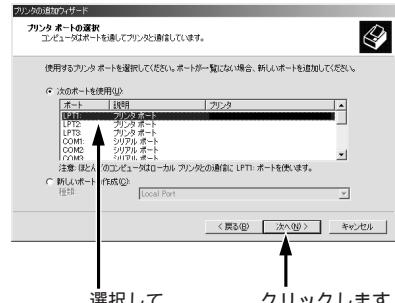
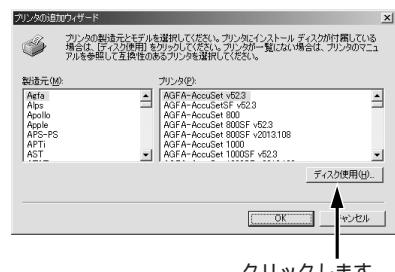
プリンタドライバのインストール

1 **スタート ボタンをクリックし、[設定] にカーソルを合わせ、[プリンタ] をクリックします。**

2 **[プリンタの追加] アイコンをダブルクリックします。**

3 **次へ ボタンをクリックします。**

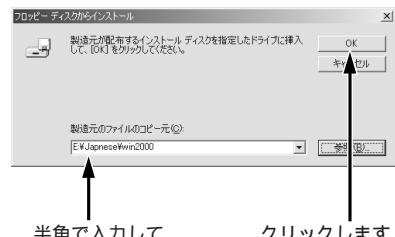
4 **[ローカルプリンタ] または [ネットワークプリンタ] を選択して、次へ ボタンをクリックします。**

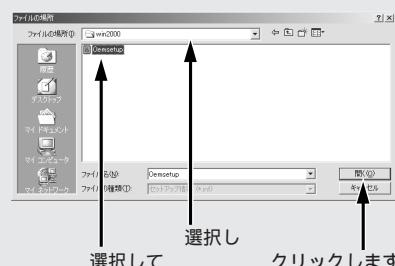
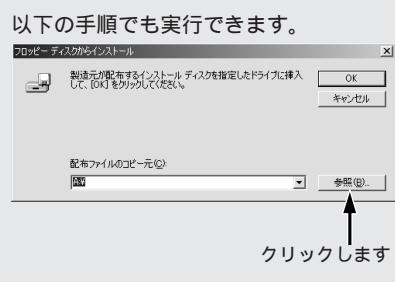
- [ローカルプリンタ] を選択した場合は、[プラグアンドプレイプリンタを自動的に検知してインストールする] のチェックを外してください。
- ネットワーク接続されたプリンタをご利用の場合は、[ネットワークプリンタ] を選択して 次へ ボタンをクリックしたら、以下のページを参照してください。

 本書「ネットワークプリンタへの接続方法」32 ページ

Win

5 **プリンタを接続したポートを選択して、次へボタンをクリックします。**

通常は［LPT1］を選択します。

6 **ディスク使用 ボタンをクリックします。**

7 **PostScript3 Utility CD-ROMをコンピュータにセットします。**

8 **セットしたドライブ名とディレクトリ名を半角文字で入力して、OKボタンをクリックします。**

Eドライブの場合の入力例

E:\JAPANESE\WIN2000

ポイント

入力方法がわからない場合は、以下の手順でも実行できます。

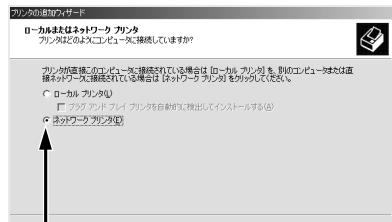
① 参照 ボタンをクリックします。

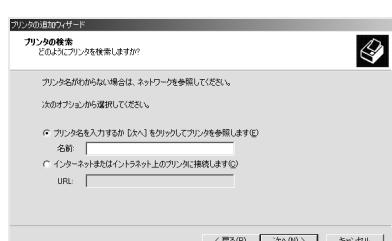
②［ファイルの場所］から［CD-ROM］のアイコンを選択し、入力例に記載されているフォルダ内のファイル［OEMSETUP.INF］を選択します。

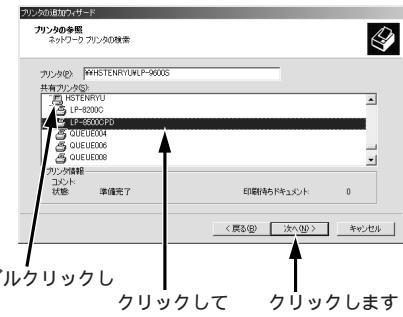
［EPSON LP-8500CPD］をクリックして、次へボタンをクリックします。

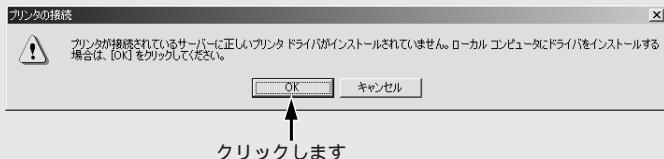
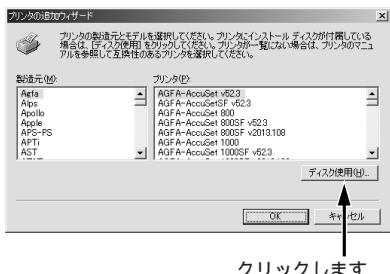
10 この後は、画面の指示に従って設定してください。

ネットワークプリンタへの接続方法

ネットワークプリンタへの接続方法は、本書29ページの「プリンタドライバのインストール」手順 1 ～ 3 までの設定を行ってから以下の説明をお読みください。

ポイント

- **サーバのOSにWindowsNT4.0を使用している場合は、以下のページの手順に従ってローカルプリンタとしてプリンタドライバをインストールしてから、ネットワークプリンタに接続してください。**
  ☞本書「プリンタドライバのインストール」29ページ
- **ネットワーク環境でプリンタを使用する場合は、あらかじめプリンタをネットワーク環境で認識できるようにセットアップする必要があります。EPSONプリンタソフトウェアCD-ROM収録の「ネットワーク設定ガイド」（PDFマニュアル）を参照してネットワーク設定をしてください。**
- **Windowsのネットワーク環境では、Windowsの標準機能を使ってプリンタを共有することができます。詳しくは、以下の項目を参照してください。**
  ☞ユーザーズガイド「プリンタを共有するには」
- **ここでは一般的な（Microsoftワークグループ）設定方法について説明します。ご利用のネットワーク環境によっては以下の手順で接続できない場合もあります。その場合は、ネットワーク管理者にご相談ください。**

1 **本書29ページ「プリンタドライバのインストール」の手順に従ってインストールを 3 まで進めます。**

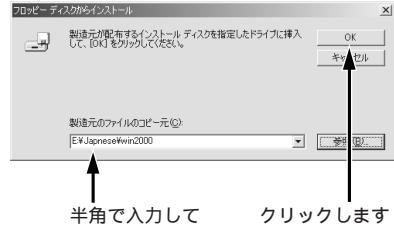
2 **[ネットワークプリンタ]を選択して、次へ ボタンをクリックします。**

3 **次へ ボタンをクリックします。**
プリンタ名がわかる場合は、この画面で入力してください。わからない場合は、次の画面で検索します。

プリンタが接続されているコンピュータ、またはサーバをダブルクリックし、お使いになるネットワークプリンタ名をクリックして、次へボタンをクリックします。

ポイント

- プリンタが接続されているコンピュータ（またはサーバ）が、プリンタの名称を変更している場合があります。ご利用のネットワーク管理者にご確認ください。
- 以下の画面が表示された場合は、OKボタンをクリックします。

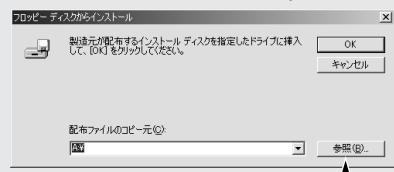
ディスク使用ボタンをクリックします。

ポイント

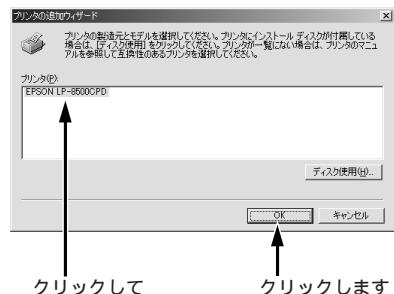
接続したコンピュータ（サーバ）にプリンタドライバがインストールされていると、自動的にプリンタドライバがインストールされるため 5 の画面は表示されません。この後は、画面の指示に従って設定してください。

PostScript3 Utility CD-ROMをコンピュータにセットします。

Win

7 **セットしたドライブ名とディレクトリ名を半角文字で入力して、OK ボタンをクリックします。**

Eドライブの場合の入力例
E:\JAPANESE\WIN2000

ポイント

入力方法がわからない場合は、以下の手順でも実行できます。

① 参照 ボタンをクリックします。

② [ファイルの場所] から [CD-ROM] のアイコンを選択し、入力例に記載されているフォルダ内のファイル [OEMSETUP.INF] を選択します。

8 **[EPSON LP-8500CPD] をクリックして、OK ボタンをクリックします。**

9 **この後は、画面の指示に従って設定してください。**

ポイント

右の画面が表示された場合は、はい ボタンをクリックします。

印刷の手順

ここでは、Windows95/98/NT4.0/2000に添付のワードパッドを例に、基本的な印刷手順について説明します。印刷の手順は、お使いのアプリケーションソフトによって異なります。詳細は各アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

ポイント

プリンタドライバはインストールされていますか？インストールしていない場合は、以下のページを参照してプリンタドライバをインストールしてください。

☞本書「Windows95/98/NT4.0 でのセットアップ」10 ページ
本書「Windows2000 でのセットアップ」29 ページ

1 **アプリケーションソフトを起動します。**

すでに存在するファイルを印刷する場合は、ファイルをダブルクリックして、アプリケーションソフトを起動し、**4** に進みます。

ポイント

「ワードパッド」の起動方法：
スタート ボタンをクリックし、［プログラム］にカーソルを合わせ、さらに［アクセサリ］にカーソルを合わせ、［ワードパッド］をクリックします。

2 **［ファイル］メニューから［ページ設定］を選択します。**

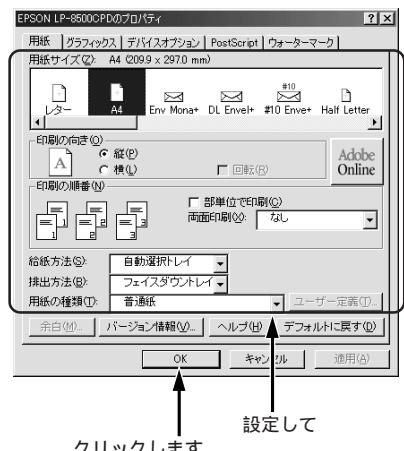
このダイアログで印刷する用紙のサイズや余白などについて設定します。

3 **印刷する用紙サイズや余白、印刷の向きについて設定して、OK ボタンをクリックします。**

余白は、本機の印刷可能領域である上下左右 5mm に設定しておくとよいでしょう。

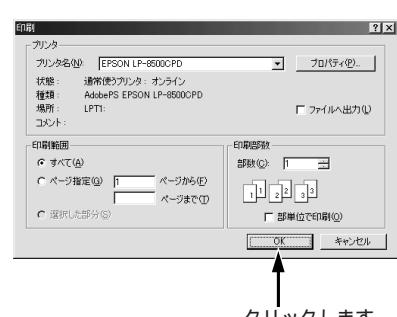
Win

4 **印刷するデータを作成して、［ファイル］メニューから［印刷］をクリックします。**

①クリックして ②クリックします

5 **LP-8500CPDが選択されていることを確認し、プロパティボタンをクリックします。**

プリンタドライバを設定する必要がなければ、OKボタンをクリックして印刷を実行します。

①確認して ②クリックします

6 **各項目を設定してOKボタンをクリックします。厚紙、OHPシートに印刷する場合は、［用紙の種類］から印刷する用紙を選択します。**

通常は、［用紙］ダイアログの各項目を設定するだけで正常に印刷できます。

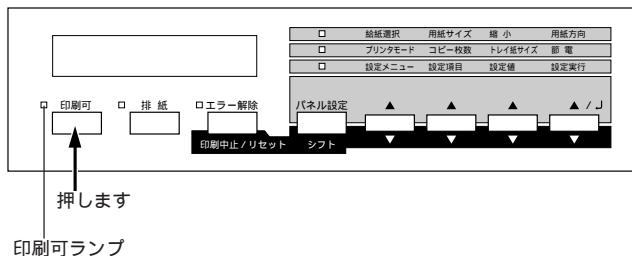
☞本書「プリンタドライバの設定項目について（Windows95/98）」38ページ

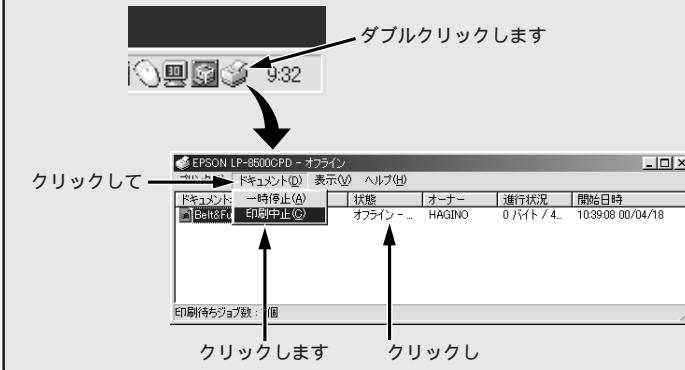
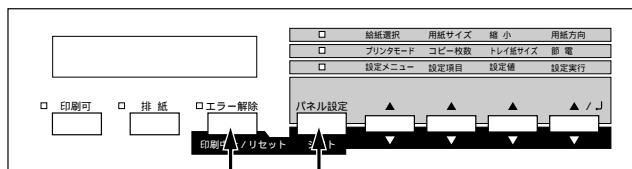
①設定して
②クリックします

ポイント

- **WindowsNT4.0/2000の設定項目については、ヘルプを参照してください。**
- **［用紙サイズ］はアプリケーションソフトで設定した用紙サイズと合わせます。**
- **コート紙に印刷する場合は、［普通紙］を選択します。**

OKボタンをクリックします。

印刷データがプリンタに送られ印刷が始まります。

クリックします

印刷の中止方法

1 **プリンタの操作パネルの 印刷可 スイッチを押します。**
印刷可ランプが消灯し、印刷不可（オフライン）状態になります。

2 **シフト スイッチと エラー解除 スイッチを同時に押します。**
受信データが消去されます。

プリンタドライバの設定項目について(Windows95/98)

ここでは、Windows95/98 用のプリンタドライバの設定項目について説明します。

WindowsNT4.0/2000 の設定項目については、プリンタドライバのダイアログを開いて、ヘルプを参照してください。

[用紙] ダイアログ

いくつかの設定項目は、[プリンタ] フォルダから設定画面を開かないと設定できません。以下の手順に従ってください。

① スタート ボタンをクリックし、[設定] にカーソルを合わせ、[プリンタ] をクリックします。

②LP-8500CPD をクリックし、[ファイル] メニューの [プロパティ] をクリックします。

アプリケーションソフトから開いた場合

[プリンタ] フォルダから開いた場合

① 用紙サイズ

作成した印刷データの用紙サイズをクリックして選択します。目的の用紙サイズが表示されていない場合は、スクロールバーを左右に移動させて表示させます。

[給紙方法] の設定によっては選択できる用紙サイズが異なります。

②印刷の向き

印刷データを用紙に対して［縦］または［横］どちらの向きで印刷するか選択します。［横］を選択すると［回転］のチェックボックスが有効になります。［回転］をクリックすると横向きにした印刷データをさらに180度回転させて印刷します。

ポイント

印刷の向きは、用紙をセットした向きではありません。

③部単位で印刷

チェックマークを付けると、2部以上印刷する場合に1ページ目から最終ページまでを1部単位にまとめて印刷します。印刷する部数は、アプリケーションソフトから開いた［プリント］ダイアログの［印刷部数］で指定します。

ポイント

- **アプリケーションソフト側で部単位印刷の設定ができる場合は、アプリケーションソフト側の設定をオフ（部単位印刷しない）にしてから、プリンタドライバで設定してください。**
  ただし、以下のアプリケーションソフトで部単位印刷を行う場合は、アプリケーションソフト側で部単位印刷を設定して、プリンタドライバ側では設定（チェックマークを外す）しないでください。
  Microsoft® Word 97/2000
  Microsoft® PowerPoint® 95/97/2000
- **オプションのハードディスクユニットをプリンタに装着している場合またはメモリを128MB以上に増設している場合に、ハードディスクまたはメモリにデータを一時保存して部単位印刷を行います。**

④両面印刷

オプションの両面印刷ユニットを使って用紙の両面に印刷する場合は、用紙の綴じる位置を［長辺を綴じる］または［短辺を綴じる］のどちらかに設定します。両面印刷しない場合は、［なし］を選択します。

⑤給紙方法

給紙装置を選択します。オプションの用紙カセットはオプションの設定をしないと選択できません。
☞本書「［デバイスオプション］ダイアログ」43ページ

ポイント

- **［用紙トレイ］はセットした用紙サイズを自動的に検知できませんので、必ず操作パネルで設定してください。**
- **［自動選択トレイ］を選択すると、［用紙サイズ］で設定した用紙がセットされている給紙装置を検索し給紙します。**
- **指定された用紙がセットされていない場合は、エラー（用紙サイズチェック機能有効時）が発生します。**

⑥排出方法

使用する排紙装置を選択します。

⑦用紙の種類

用紙の種類を選択します。

項目	説明
普通紙	普通紙タイプの用紙およびコート紙に印刷する場合に選択します。
厚紙	厚紙（105～220g/m²）に印刷する場合に選択します。往復ハガキに印刷する場合は、［厚紙］を選択します。［給紙方法］は［用紙トレイ］を選択してください。
OHP シート	専用 OHP シートに印刷する場合に選択します。［給紙方法］は［用紙トレイ］を選択してください。

ポイント

用紙の種類を正しく設定しないと、印刷品質が劣化する場合があります。

⑧ ユーザー定義

［用紙サイズ］から［サイズ指定用紙］を選択すると、ユーザー定義 ボタンがクリックできるようになります。ボタンをクリックして以下の画面を表示させ、カスタム用紙サイズを定義できます。

ダイアログで表示する名称を［用紙名］に入力します。［単位］を選択してから、「幅」と［長さ］のボックスに数値を直接入力するか、▼▲ボタンをクリックして設定してください。用紙を横置きする場合は［横置き］をクリックしてチェックマークを付けます。

⑨ 余白

用紙サイズをユーザー定義する場合は、用紙の余白を設定できます。また、［プリンタ］フォルダからプリンタドライバの設定画面を開くと、既存の用紙サイズに対して印刷する際の余白の設定ができます。数値を直接入力するか、▼▲ボタンをクリックして設定してください。

⑩ Adobe Online

コンピュータがインターネットに接続されているときにクリックすると、Adobe社のWebサイトにアクセスします。プリンタドライバのアップデートや最新情報などを知ることができます。

Win

[グラフィックス]ダイアログ

アプリケーションソフトから開いた場合　　［プリンタ］フォルダから開いた場合

①解像度

プリンタの印刷解像度（300dpi[*1] または 600dpi）を設定します。

*1 dpi：
1インチあたりの印刷ドット数（dots per inch）。印刷の細密度を表す単位。

ポイント

斜線や曲線などのギザギザをなめらかに印刷するEPSON独自の「RIT」機能を使用することによって1200dpi相当の印刷品質で印刷します。
☞本書「[デバイスオプション］ダイアログ」43ページ

②特殊設定

印刷データをネガティブイメージ、ミラーイメージで印刷することができます。

ネガティブイメージ印刷：RGBの補色または白黒を反転させたイメージで印刷します。

ミラーイメージ印刷：印刷データを水平方向に反転させた（鏡に映した）イメージで印刷します。

③レイアウト

レイアウト：連続したデータを1枚の用紙に2、4、6、9、16ページいずれかの単位で割り付けて印刷することができます。

ページ枠を印刷：レイアウトで2up以上を選択して印刷する際に、境界線を描くかどうか設定します。

④拡大/縮小

25%～400%の範囲で拡大または縮小印刷できます。数値を直接入力するか、▼▲ボタンをクリックして設定してください。

［デバイスオプション］ダイアログ

ポイント

いくつかの設定項目は、［プリンタ］フォルダから設定画面を開かないと設定できません。以下の手順に従ってください。
① スタート ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせ、［プリンタ］をクリックします。
②LP-8500CPDをクリックし、［ファイル］メニューの［プロパティ］をクリックします。

アプリケーションソフトから開いた場合

［プリンタ］フォルダから開いた場合

①使用可能プリンタメモリ(KB)

印刷処理に使用できるメモリ量です。通常は設定を変更しないでください。

②使用可能フォントキャッシュ(KB)

［TrueTypeフォントの送信方法］で［ビットマップ］を選択した場合、フォントキャッシュ量を増やすと印刷速度を向上させることができます。通常は自動的に最適な値に設定されていますので変更しないでください。

③プリンタの機能

お使いいただくプリンタ固有の機能を設定します。［プリンタの機能］リストから設定する機能をクリックして選択し、［設定の変更］リストから設定値を選択します。

機能	設定
Coloration	カラー印刷するかモノクロ印刷するかを選択できます。 Color　：カラーで印刷します。 Mono　：モノクロ（白黒）で印刷します。 TrueColor　：約1670万色で印刷します。

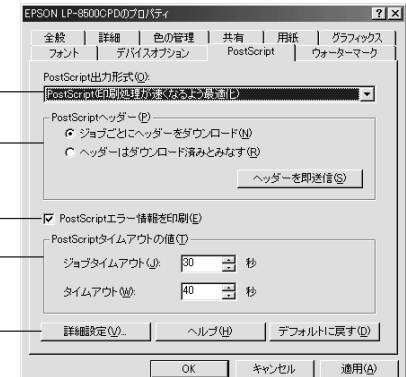
機能	設定
スクリーン	階調の再現性を優先するか、または解像度を上げることを優先するかを選択できます。設定は［Coloration］を［TrueColor］に設定した場合に有効になります。 階調優先　：写真などの連続調画像を正確な色で出力する場合に選択します。 解像度優先　：文字やラインアートをくっきり出力したい場合に選択します。
CMYKシミュレーション	CMYK印刷する場合に、シミュレーションするインクの色を選択できます。CMYKシミュレーションを行う場合は、［スクリーン］を［階調優先］に設定してください。 なし　：シミュレーションしません。 DIC　：大日本インキ化学工業株式会社のDIC標準色 Euroscale　：ヨーロッパの印刷色 SWOP　：SWOP™出版印刷色
RIT	斜線や曲線などのギザギザをなめらかに印刷するEPSON独自の輪郭補正機能を使用するか［オン］、しないか［オフ］を選択できます。
トナーセーブ	カラー印刷時は色の表現力を低く抑えて印刷し、モノクロ印刷時は文字の輪郭はそのままに黒べた部分の濃度を抑えることでトナーを節約します。試し印刷をする場合など印刷品質にこだわらない場合にご利用ください。トナーセーブの［使用する］、［使用しない］を選択できます。
Image Protect	カラー印刷でメモリが不足する場合に、非可逆圧縮[*1]を行うか可逆圧縮を行うかを設定します。 Off　：非可逆圧縮を行う。 On　：可逆圧縮を行う。
カラーセパレーション	CMYK印刷する場合に、分版して印刷できます。分版する場合は、色を選択します。

*1 非可逆圧縮：データを元の状態に戻さない圧縮方法。少ないメモリで印刷できるよう効率よくデータを圧縮できますが、元のデータ状態に戻さないので解像度が落ちたり、階調の再現性が低下したりします。

RIT機能を有効にしてグラデーション（無段階に変化する階調）のある画像を印刷すると、意図した印刷結果が得られないことがあります。この場合は、RIT機能を使用しないでください。

④追加オプション

増設カセットやメモリなどのオプションを装着している場合に、設定が必要です。［追加オプション］リストから装着したオプションをクリックして選択し、［設定の変更］のリストから装着の状況を選択します。

[PostScript]ダイアログ

Win

ポイント

いくつかの設定項目は、[プリンタ] フォルダから設定画面を開かないと設定できません。以下の手順に従ってください。

① スタート ボタンをクリックし、[設定] にカーソルを合わせ、[プリンタ] をクリックします。

②お使いのプリンタの機種名をクリックし、[ファイル] メニューの [プロパティ] をクリックします。

アプリケーションソフトから開いた場合

[プリンタ] フォルダから開いた場合

①PostScript出力形式

PostScript ファイルのフォーマットを指定します。

PostScript（印刷処理が速くなるよう最適化）	：通常はこのフォーマットを使用してください。
PostScript（エラーが軽減するよう最適化-ADSC）	：アドビ文書構造規約（ADSC）に準拠するファイルを作成する場合は、このフォーマットを使用してください。ドキュメントの各ページが完全に独立したオブジェクトになります。
カプセル化されたPostScript（EPS 形式）	：印刷データを単独のイメージとして出力します。
アーカイブ形式	：このオプションは多くのプリンタデバイス機能を無視するため、タイプの分からないPostScript プリンタで印刷するファイルとして出力する際に便利です。

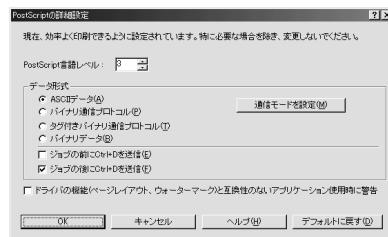
②PostScriptヘッダー

プリンタが正しく印刷を行うための情報をプリンタへ送信するかどうかを設定します。通常は、[ジョブごとにヘッダーをダウンロード] を選択してください。ローカルプリンタをご利用の場合などに [ヘッダーはダウンロード済みとみなす] を選択することで印刷速度を向上させることができます。詳細は、ヘルプをご参照ください。

③PostScriptエラー情報を印刷する

PostScriptエラーが発生した場合に、エラー情報を印刷するかどうかを選択します。

④PostScriptタイムアウトの値

PostScript タイムアウト値を設定します。

ジョブタイムアウト　：印刷データがコンピュータから送信されてプリンタで印刷される前までの間に、印刷をキャンセルできる時間を設定します。

タイムアウト　：印刷を実行した後、何らかの理由でその印刷データの送信が途切れた場合、送信されて来るまで待つ時間を設定します。設定した時間を過ぎて印刷データが送信されない場合は、エラーが発生します。

⑤ 詳細設定

データ通信プロトコルと形式を設定することができます。初期設定の状態が最適に設定された状態ですので、通常は設定を変更しないでください。各項目の詳細はヘルプをご覧ください。

PostScript 言語レベル　：PostScript言語レベル2または3を選択することができます。印刷に問題のある場合に、レベル2を選択すると印刷できることがあります。

データ形式　：データをプリンタへ送信する際の形式を選択することができます。通信モードを設定 ボタンをクリックすると、選択したデータ形式をプリンタにすぐ認識させることができます。詳細はヘルプをご覧ください。

ドライバの機能（ページレイアウト、ウォーターマーク）と互換性のないアプリケーション使用時に警告	：PostScriptドライバに対応していないアプリケーションソフトでは、ウォーターマークなどの印刷機能は使用できません。 ここでは、アプリケーションソフトと互換性のないドライバの機能を使用して印刷しようとした場合に、警告表示をするかどうかを選択することができます。

Win

[ウォーターマーク]ダイアログ

①ウォーターマークの選択

一覧の中から選択したテキストを印刷データに重ね合わせて印刷します。

② 編集 / 新規 ボタン

印刷するウォーターマークを編集または新規に作成する場合にクリックします。

ウォーターマークのテキスト	：印刷するウォーターマークのテキスト、フォント、サイズ、スタイルを設定することができます。新規に作成する場合は、[テキスト]に任意のウォーターマーク名を入力してください。
角度	：ウォーターマークが印刷される角度を設定することができます。
位置	：ウォーターマークが印刷される位置を設定することができます。用紙の中央以外に印刷する場合は［中央からの相対位置］をクリックして、[x]（横方向）[y]（縦方向）の移動量を cm 単位で入力します。
色	：印刷色の設定ができます。

③ 削除

登録したウォーターマークを削除することができます。ウォーターマークの選択一覧から削除するウォーターマークをクリックして選択し、削除 ボタンをクリックします。

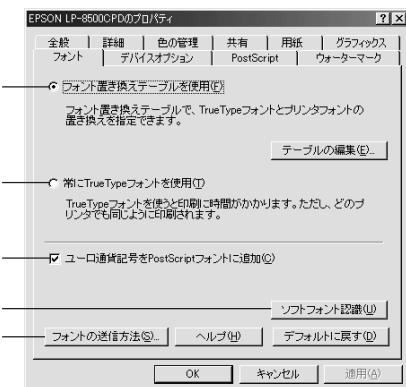
④ ウォーターマークの印刷

ウォーターマークの印刷方法を設定します。

最初のページのみ　：最初のページにのみウォーターマークを印刷します。

バックグラウンド　：印刷データの背後にウォーターマークを印刷します。

アウトライン　：選択したウォーターマークの輪郭のみを印刷します。

Win

[フォント]ダイアログ

ポイント

[フォント] ダイアログは [プリンタ] フォルダからプリンタドライバの設定画面を開いた場合のみ表示されます。以下の手順に従ってください。
① スタート ボタンをクリックし、[設定] にカーソルを合わせ、[プリンタ] をクリックします。
②お使いのプリンタの機種名をクリックし、[ファイル] メニューの [プロパティ] をクリックします。

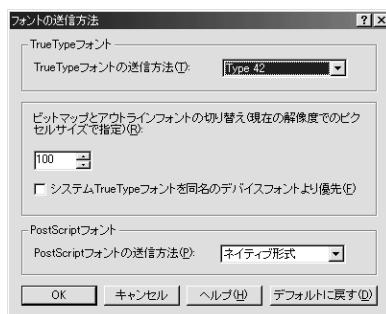
①フォント置き換えテーブルを使用

フォント置き換えテーブルに従って、TrueTypeフォントをプリンタフォントに置き換えて印刷します。 テーブルの編集 ボタンをクリックするとTrueTypeフォントをどのプリンタフォントに置き換えるかを設定できます。

上部の一覧から設定するTrueTypeフォントを選択し、[置き換えるプリンタフォント] のリストボックスからプリンタフォントを選択します。[送信形式Type 42] を選択すると、プリンタに搭載されていないTrueTypeフォントをType 42フォントとして送信し、使用しているTrueTypeフォントに最も近い形で印刷することができます。

②常にTrueTypeフォントを使用

TrueTypeフォントをプリンタフォントに置き換えません。TrueTypeフォント情報をすべてプリンタに送信するため印刷速度が低下します。

③ユーロ通貨記号をPostScriptフォントに追加

ユーロ通貨記号を PostScript フォントに追加します。

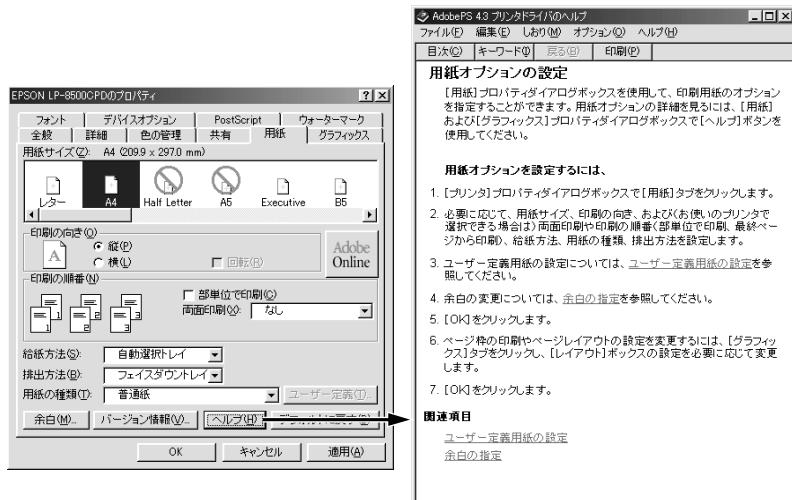
④ ソフトフォント認識

ボタンをクリックすると、ドライバが正確に印刷できるようにインストールされている PostScript フォントを確認します。

⑤ フォントの送信方法

コンピュータからフォント情報を送信する場合の方法を設定することができます。各項目の詳細については、ヘルプを参照してください。

TrueType フォントの送信方法	：TrueType フォントの送信方法を設定します。設定項目については、ヘルプを参照してください。
ビットマップとアウトラインフォントの切り替え	：[TrueTypeフォントの送信方法]で[アウトライン]を選択した場合に、ここでの設定が有効になります。設定した数値より小さいサイズのTrueTypeフォントが送信される場合に、ビットマップに置き換えて送信します。
システム TrueType フォントを同名のデバイスフォントより優先	：コンピュータとプリンタの両方に同じTrueTypeフォントがある場合に、コンピュータ側の TrueType フォントを優先して使用するか設定することができます。
PostScript フォントの送信方法	：[ネイティブ形式] を選択するとコンピュータの PostScript フォントをプリンタに送信します。

ヘルプ機能の使い方

プリンタドライバのヘルプファイルにはプリンタドライバの各項目の詳細やPostScript に関する詳細な記述が記載されています。本書と併せてヘルプファイルもお読みください。

?ボタンをクリックしてから、知りたい項目の上にカーソルを移動させてもう一度クリックすると、項目の説明を表示します。

ヘルプボタンをクリックするとPostScriptドライバのヘルプファイルが開きます。各項目の説明のほか、PostScriptに関する詳細な情報をご覧いただくことができます。

オフセット印刷シミュレーション機能について

オフセット印刷シミュレーション機能を使用することにより、簡単な操作でオフセット印刷機色をシミュレーションできます。

オフセット印刷シミュレーションとは

CMYKカラーのデータを印刷する場合、このCMYKカラーを次の3つのオフセット印刷機色とカラーマッチングを行い印刷できます。

① DIC　：大日本インキ化学工業株式会社のDIC標準色
② Euroscale　：ヨーロッパの印刷色
③ SWOP　：SWOP™出版印刷色

CMYKカラーは、ほとんどのPostScript対応アプリケーションソフト（PageMaker、QuarkXPress、Illustrator、Photoshop＜CMYKモード＞）で使用されているカラー指定です。この機能を使用することにより、これらのアプリケーションソフトからオフセット印刷機色を簡単に再現（シミュレーション）することができます。

ポイント

- **この機能は、EPSONカラーレーザープリンタ用上質普通紙/コート紙に印刷する場合にのみご使用になれます。上記以外の用紙を使用して印刷した場合、正しい出力結果は得られません。**
- **印刷物の色は、照明の種類によって見え方が変化します。本製品のオフセットシミュレーション機能は、相関色温度5,000Kの照明下で印刷物を観測することを想定しています。**
- **この機能を使用するには、［デバイスオプション］ダイアログの［プリンタの機能］で［スクリーン］を［階調優先］に設定してください。**

Win

設定と印刷の手順

印刷シミュレーションを行う場合の設定と印刷手順の概要は､次の通りです。

印刷を行うアプリケーションソフトや印刷条件により､手順が異なる場合があります。その場合は、アプリケーションソフトの取扱説明書をお読みください。また、必要に応じて手順中に表示されるそのほかの項目の設定を行ってください。

1 **[プリンタ]フォルダまたはアプリケーションソフトからプリンタのプロパティを開きます。**

2 **[デバイスオプション]ダイアログを開きます。**

[プリンタ]フォルダから開いた場合

3 **[プリンタの機能]リストから[Coloration]を選択し､[設定の変更]リストから[True Color]を選択します。**

4 **[プリンタの機能]リストから[スクリーン]を選択し､[設定の変更]リストから[階調優先]を選択します。**

5 **[プリンタの機能]リストから[CMYKシミュレーション]を選択し､[設定の変更]リストからシミュレーションする印刷機色のプロファイルを選択します。**

印刷機色のプロファイルは、以下の4つの中から選択できます。

なし	オフセット印刷シミュレーション機能を使用しません。
DIC	大日本インキ化学工業株式会社のDIC標準色をシミュレーションするプロファイルです。
Euroscale	ヨーロッパの印刷物をシミュレーションするプロファイルです。
SWOP	SWOP™出版印刷物をシミュレーションするプロファイルです。

OK ボタンをクリックして、印刷を実行します。

- 一部のアプリケーションソフトでは、ソフトウェア上でカラーマネージメント機能の設定が行えます。
  例：　PageMaker 6.5J 以降、Illustrator 7.0J 以降、Photoshop 5.0 以降、
  　　　QuarkXPress 3.3 + HELIOS ColorSync2 XTension、
  　　　QuarkXPress 4.0J 以降など
  ソフトウェア上でのカラーマネージメント機能を使用する場合は、必ずこの機能を［なし］に設定してください。
- この機能を使用しても、必ずしも最終出力時の印刷物と完全な色合わせが行えるわけではありません。（オフセット印刷機に特性の個体差があるため。）

アプリケーション対応ファイルについて

アプリケーションソフトの中には、プリンタの機能を使用するために、お使いのプリンタの「プリンタ記述ファイル」(PPDファイル)を必要とするものがあります。

対象アプリケーションソフト

以下のアプリケーションソフトから本機に印刷する場合は「プリンタ記述ファイル」(PPDファイル)が必要です。

- Adobe PageMaker5.0J、6.0J、6.5J、6.5J Plus
- Adobe Illustrator7.0J、8.0J

(2000年4月現在)

プリンタ記述ファイルとコピー先ディレクトリ

PostScript3 Utility CD-ROM内の[Japanese]－[Win95]－[Adobeps4]－[PPD]フォルダに収録されているプリンタ記述ファイル「Eplp850c.ppd」を各アプリケーションをインストールしたフォルダ内の以下のディレクトリにコピーします。

CD-ROM収録フォルダ	アプリケーション	コピー先ディレクトリ
[Japanese] －[Win95] －[Adobeps4]－[PPD]	Adobe PageMaker5.0J, 6.0J	￥RSRC￥PPD4
	Adobe PageMaker6.5J, 6.5J Plus	￥RSRC￥Japanese\PPD4
	Adobe Illustrator7.0J, 8.0J	\UTILITIES\PPD

2000年4月現在

第3章

Macintoshからの印刷

PostScript Printer
Printing on Macintosh

ここでは Macintosh からの印刷について説明します。

Macintoshでのセットアップ

Mac

プリンタ本体の準備が整った後は、プリンタドライバをコンピュータにインストールします。

セットアップガイド「プリンタ本体の準備」を参照して、プリンタ本体の準備を完了させてから次の作業を行ってください。

システム条件の確認

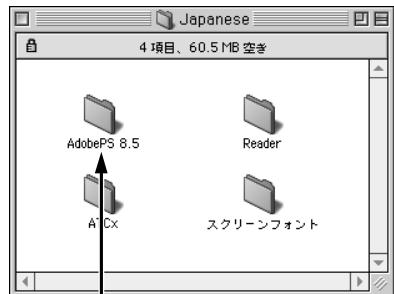
ご使用のMacintoshのシステムを確認してください。条件に合わない場合、付属のプリンタドライバが使用できないことがあります。
（2000年4月現在）

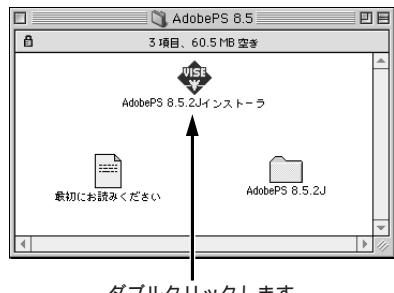
コンピュータ	Power PC 搭載機種
接続方法	AppleTalk 接続 標準の100BASE-TX/10BASE-T Ethernetインターフェイスを使用します。
システム	漢字Talk7.5以降（Mac OS7.6以降）のシステム ただし、漢字Talk7.5以降のQuickDraw GXには対応していません。 （下記ポイントを参照ください。）
印刷時の空きメモリ（RAM）容量	PowerPC系：6MB以上 推奨8MB
ハードディスク空き容量	2MB以上

PostScriptプリンタとしてお使いいただく場合、オプションのIEEE1394対応I/Fカード（PRIF14）は使用できません（FireWire接続はできません）。

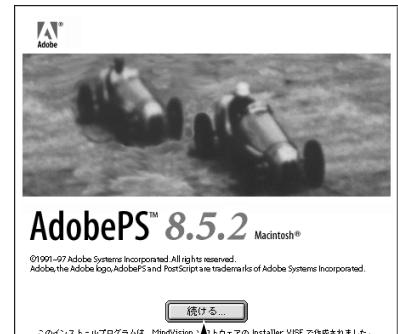
Mac OS 7.6以降に添付されているQuickDraw GXで本製品を使用することはできません。以下の手順でQuickDraw GXを使用停止にしてください。
①caps lockキーを解除しておきます。
②スペースバーを押したままにしてMacintoshを起動します。
（機能拡張マネージャが開きます。）
③QuickDraw GX拡張機能をクリックして「使用停止」にします。
（チェック印のない状態になります。）
④機能拡張マネージャを閉じます。

プリンタドライバのインストール

Macintoshに付属しているLaserWriterプリンタドライバでも本プリンタから印刷することは可能ですが、本プリンタの性能をフルに発揮するために、付属のプリンタドライバをご使用ください。

- 付属のプリンタドライバは、日本語版 Mac OS で使用してください。海外版 Mac OS や海外版 Mac OS ＋ Japanese Language Kit の組み合わせでは使用できません。
- ウィルスチェックのソフトウェアがインストールされている場合は、ソフトウェアを停止させてからインストールしてください。

1 Macintoshを起動した後、PostScript3 Utility CD-ROMをセットします。

2 ［Japanese］フォルダ内にある［Adobe PS 8.5］フォルダをダブルクリックして開きます。

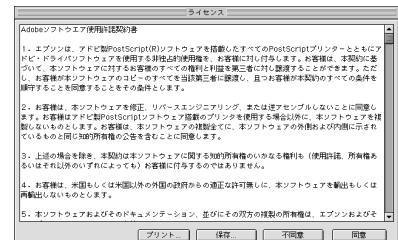
ダブルクリックして開きます

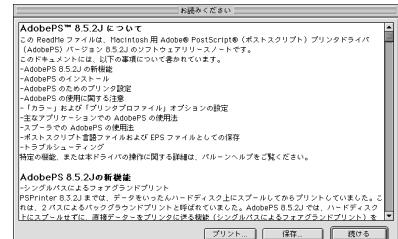
ポイント

［Adobe PS 8.5］フォルダ内にある「最初にお読みください」アイコンをダブルクリックして内容をご確認ください。プリンタドライバに関する注意事項、制限事項が記載されています。

3 ［AdobePS 8.5.2Jインストーラ］アイコンをダブルクリックします。

ダブルクリックします

Mac

Mac

4 続ける ボタンをクリックします。

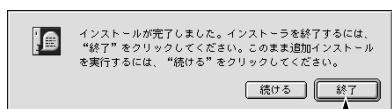
クリックします

5 使用約款が表示されます。内容をご確認の上、同意 ボタンをクリックします。

クリックします

6 プリンタドライバに関する最新情報が表示されます。内容を確認して、続ける ボタンをクリックします。

クリックします

インストール ボタンをクリックします。

プリンタドライバとその関連ファイルのインストールが始まります。

初めてインストールする場合は、[簡易インストール] でインストールすることをお勧めします。必要なファイルだけ選択してインストールする場合は、[カスタムインストール] を選択してインストールしてください。

終了 ボタンをクリックします。

引き続き、「スクリーンフォントのインストール」を行います。次ページへお進みください。

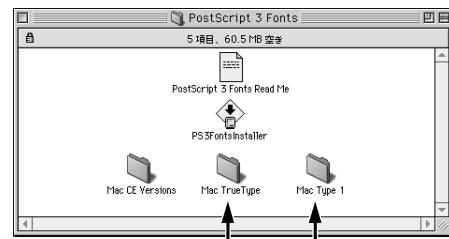
Mac

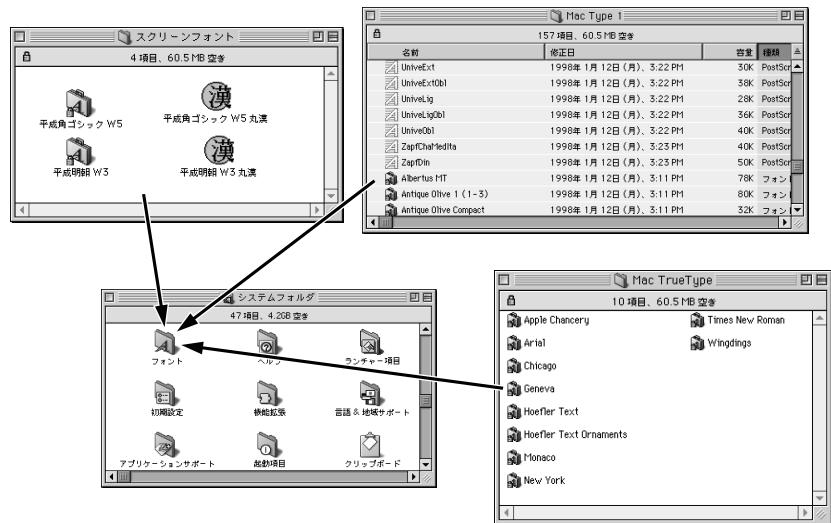
スクリーンフォントのインストール

本機に搭載されているフォントを使用するためには、プリンタのフォントに対応したスクリーンフォントをMactintoshにインストールする必要があります。

以下の手順に従って、スクリーンフォントをインストールしてください。

Macintoshを起動した後、PostScript3 Utility CD-ROMをセットします。

フォントの入っているフォルダをダブルクリックして開きます。

- 日本語フォントは、[Japanese] フォルダ内の [スクリーンフォント] フォルダに入っています。
- 欧文フォントは、[PostScript 3 Fonts] フォルダ内の [Mac Type 1] / [Mac TrueType] フォルダに入っています。

欧文フォントをインストールする際、「PS3FontsInstaller」を使用することもできますが、ここではお使いになる必要なフォントだけをドラッグ&ドロップでインストールすることをお勧めします。

インストールするスクリーンフォントをMacintoshの［システム］フォルダ内の［フォント］フォルダにコピーします。

お使いになるフォントを［フォント］フォルダにドラッグ＆ドロップします。

Mac

本機は標準で日本語 2 書体、欧文 136 書体を搭載しています。

これで［システム］フォルダ内の［フォント］フォルダにスクリーンフォントがインストールされました。

引き続き「プリンタドライバの選択」を行います。次ページへお進みください。

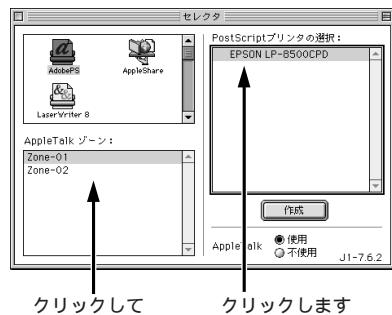
プリンタドライバの選択

プリンタドライバをインストールした後は以下の手順でプリンタドライバを選択してください。プリンタドライバを選択しないとアプリケーションソフトから印刷できません。

プリンタの電源をオンにします。

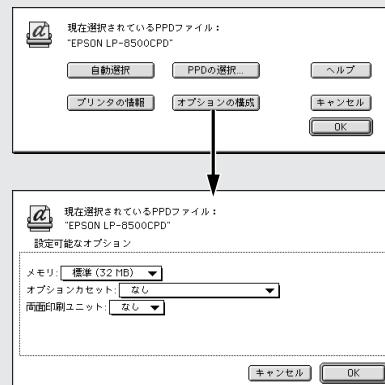
アップルメニューから［セレクタ］を選択して開きます。

［AppleTalk］の［使用］に●が付いているか確認して、［Adobe PS］アイコンをクリックします。

［AppleTalk］の［使用］が選択されていないとAdobePSプリンタドライバは使用できません。

Mac OS7.6以降のQuickDraw GXは使用できません。プリンタドライバアイコンが表示されない場合は、QuickDraw GXを使用停止にしてください。

☞本書「システム条件の確認」58ページ

AppleTalkゾーンと使用するプリンタを選択します。

- **AppleTalkゾーン、使用するプリンタが表示されない場合は、使用するプリンタまたは、コンピュータがAppleTalkネットワークに確実に接続されていません。ご利用の環境のネットワーク管理者にご相談ください。**
- **ご利用のプリンタの名称が変更されている場合は、ご利用の環境のネットワーク管理者にご確認ください。**
- **［AppleTalkゾーン］を設定していない場合は表示されません（ゾーンを選択する必要はありません）。**

作成 ボタンをクリックします。

自動的に PPD ファイル（プリンタ記述ファイル）を選択します。

ポイント

- PPDファイルの選択に時間がかかる場合は、設定中に表示されるダイアログで PPD選択 ボタンをクリックして、お使いのプリンタ専用のプリンタ記述ファイルを選択してください。
- 次回以降 作成 ボタンは 再設定 ボタンに表示が変わります。再設定 ボタンをクリックすると、以下の画面が表示されます。新たにオプションなど装着した場合は、この画面で オプションの構成 ボタンをクリックして、装着したオプションの設定を行ってください。

6 ダイアログ左上隅のクローズボックス（□）をクリックして設定を終了します。

クリックします

印刷の手順

ここでは、Macintoshアプリケーションソフトでの基本的な印刷手順について説明します。

Mac

用紙設定の手順

実際に印刷データを作成する前に、プリンタドライバ上で用紙サイズなどを設定します。

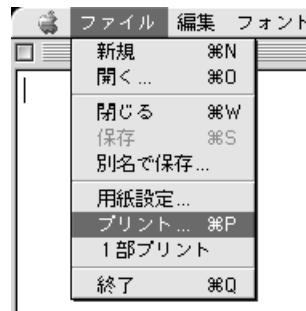
ポイント

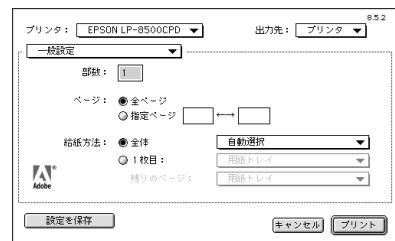
- **アプリケーションソフトによっては、独自の用紙設定ダイアログを表示することがあります。その場合は、アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。**
- **用紙設定をする前に、使用するプリンタをセレクタで選択してください。**
  ☞本書「プリンタドライバの選択」64 ページ

アプリケーションソフトを起動します。

[ファイル] メニューから [用紙設定] を選択します。
アプリケーションソフトによっては、コマンド名が異なる場合があります（[プリンタの設定] など）。

各項目を設定します。

- 表示されている設定条件でよければ、改めて設定する必要はありません。
- 各項目の内容については、次のページを参照してください。
  ☞ 本書「[用紙設定] ダイアログ」69 ページ

OK ボタンをクリックして終了します。

この後、印刷データを作成します。

印刷設定の手順

印刷する前に、印刷部数などを設定します。印刷関係の項目は以下のダイアログボックスで設定します。

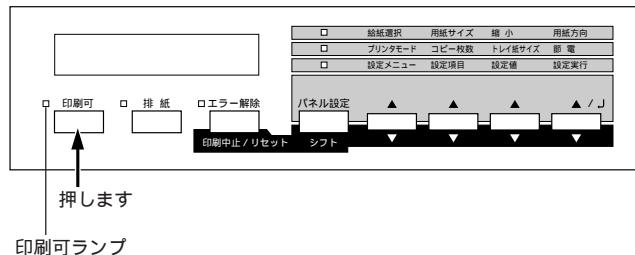
1 **［ファイル］メニューから［プリント］を選択します。**
アプリケーションソフトによっては、コマンド名が異なる場合があります（［印刷］など）。

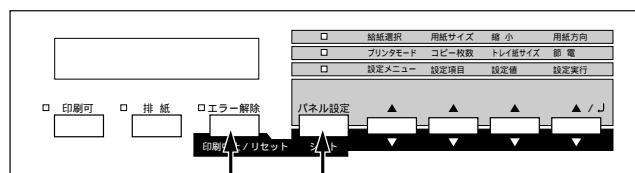
各項目を設定します。

- 表示されている設定条件でよければ、改めて設定する必要はありません。
- 厚紙、OHP シートに印刷する場合は、［プリンタ固有機能］ダイアログを開いて、［用紙種類］から印刷する用紙を選択します。
- 各項目の内容については、次のページを参照してください。
  ☞ 本書「［プリンタ固有機能］ダイアログ」79 ページ

ポイント

アプリケーションソフトによっては、独自の印刷ダイアログを表示する場合があります。その場合は、アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

プリント ボタンをクリックして、印刷を実行します。

印刷の中止方法

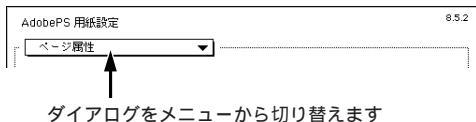
Mac

1 **プリンタの操作パネルの 印刷可 スイッチを押します。**
印刷可ランプが消灯し、印刷不可状態になります。

Macintosh が印刷処理を続行しているときは、コマンド（⌘）キーを押しながらピリオド（.）キーを押して、印刷を中止します。

2 **シフト スイッチと エラー解除 スイッチを同時に押します。**
受信データが消去されます。

ポイント
シフト スイッチと エラー解除 スイッチを 5 秒以上押し続けると、電源投入時の状態まで初期化（リセットオール）されますのでご注意ください。

プリンタドライバの設定項目について

Mac

[用紙設定]ダイアログ

[用紙設定] ダイアログでは、用紙に関する基本的な項目を設定します。ダイアログ左上の [用紙設定] メニューから設定画面を選択すると、以下の機能が設定できます。印刷データを作成する前に設定してください。

ダイアログをメニューから切り替えます

[ページ属性]ダイアログ

①プリンタ

印刷可能なPSプリンタが複数台ある場合は、このポップアップメニューから使用するプリンタをクリックして選択します。

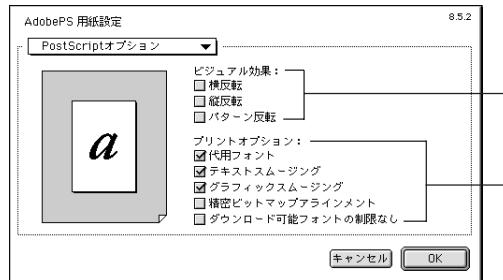
②用紙

ポップアップメニューから印刷する用紙サイズを選択します。

ポイント

カスタム用紙サイズを作成して選択することができます。
☞本書「[カスタムページ設定] ダイアログ」71 ページ

③方向

印刷データを用紙に対してどの方向で印刷するかアイコンをクリックして選択します。

④倍率

25%～400%の範囲で拡大または縮小して印刷できます。数値を直接入力して設定します。

⑤プレビューウィンドウ

設定状況をイラストで表示します。画面上をクリックすると用紙サイズと余白の情報を表示します。

[PostScriptオプション]ダイアログ

①ビジュアル効果

印刷データにビジュアル効果を加えて印刷します。

横反転　　：印刷データを鏡に映したイメージ（水平方向に反転させたイメージ）で印刷します。

縦反転　　：印刷データを 180 度回転させて印刷します。

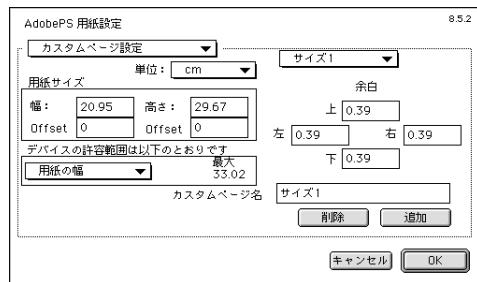
パターン反転　　：白黒を反転させたイメージで印刷します。

②プリントオプション

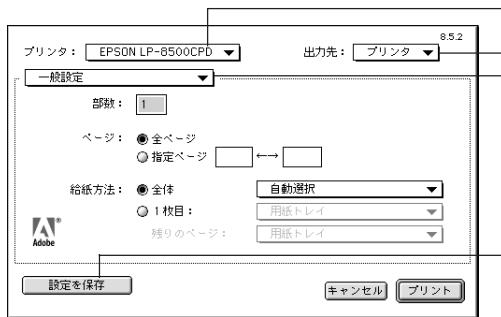
印刷時のフォント、画像に対する機能を設定することができます。

代用フォント　　：New York、Geneva、Monacoのフォントをそれぞれ Times、Helvetica、Courier のフォントに置き換えて高品質に印刷します。

テキストスムージング　：印刷データ中のビットマップフォントの輪郭を滑らかにして印刷します。

グラフィックスムージング　：印刷データ中の画像（ビットマップデータ）に補正をかけて高品位に印刷します。

精密ビットマップアラインメント　：グラフィックイメージを印刷したときに起きるゆがみを補正するために、印刷データを少し縮小して印刷します。

ダウンロード可能フォントの制限なし　：印刷データにプリンタからダウンロードするためのスクリーンフォントを多数使用する場合にチェックします。ただし、印刷に時間がかかる場合があります。

[カスタムページ設定]ダイアログ

［カスタムページ名］に名前を付けて、カスタム用紙サイズを作成できます。［単位］を選択してから、［用紙サイズ］と［余白］の各項目に数値を入力します。

設定できる数値の許容範囲は、［デバイスの許容範囲は以下のとおりです］のメニューを切り替えて確認できます。

作成したカスタム用紙サイズは、［ページ属性］ダイアログの［用紙］から選択できます。

Mac

[プリント]ダイアログ

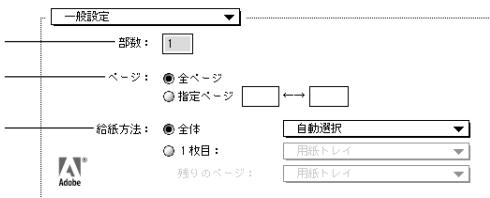
［プリント］ダイアログでは、印刷に関わる各種の設定を行います。ダイアログ左上の［印刷設定］メニューから設定画面を選択すると、プリンタの各種機能が設定できます。

①プリンタ

印刷可能なPSプリンタが複数ある場合は、このポップアップメニューから使用するプリンタをクリックして選択することができます。

②出力先

印刷データの出力先を設定します。［プリンタ］を選択すると印刷データをプリンタに送り、プリンタは印刷を開始します。［ファイル］を選択すると、印刷データをPostScriptファイルまたはEPSファイルとして保存することができます。

☞本書「［ファイル保存］ダイアログ」77 ページ

③印刷設定メニュー

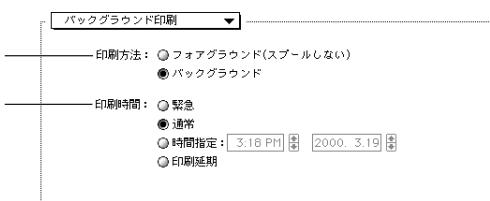
印刷に関する各種機能の設定が実行できます。ポップアップメニューから選択してください。各設定項目については、次ページ以降をお読みください。

④ 設定を保存

［プリント］ダイアログで設定を変更して 設定を保存 ボタンをクリックすると、設定が保存されます。

[一般設定]ダイアログ

①部数

印刷する部数を最大999部まで設定できます。直接数値を入力して設定します。

②ページ

印刷するページの範囲を設定します。

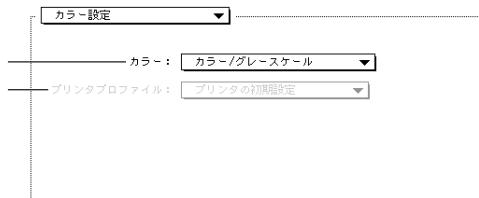
③給紙方法

印刷する用紙がセットされた給紙装置を選択します。［1枚目］を選択すると最初の1ページと残りのページ別々に給紙装置を選択できます。書類の表紙だけ別の用紙を使用する（レターヘッドなど）場合にご利用ください。

[バックグラウンド印刷]ダイアログ

①印刷方法

バックグラウンドを選択すると印刷中もMacintoshをほかの作業に使用することができます。初期設定では[バックグラウンド]が選択されています。

②印刷時間

緊急を選択すると、複数の印刷データがある場合に、優先して印刷します。［印刷延期］を選択すると、印刷データをプリントキューに残したまま印刷しません。

Mac

[表紙]ダイアログ

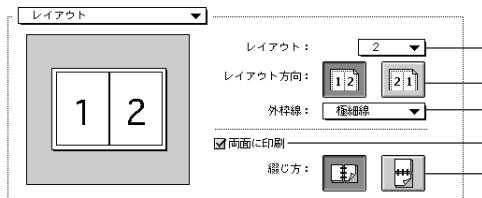
印刷データの名称や印刷日時などの情報を表示したページを、印刷の最初または最後に印刷できます。表紙を印刷するときは、印刷データとは別の給紙装置を選択することもできます。

[カラー設定]ダイアログ

①カラー

カラー / グレースケールの印刷方法を設定します。

白黒 ：モノクロ（白黒）で印刷します。グレースケール（階調）は再現しません。

カラー / グレースケール：カラー印刷やグレースケール印刷するときに選択します。

ColorSync カラーマッチング ：ColorSyncカラーマッチングを行うときに選択します。

PostScript カラーマッチング ：PostScriptカラーマッチングを行うときに選択します。

②プリンタプロファイル

ご利用のプリンタのプロファイルを選択します。

[レイアウト]ダイアログ

①レイアウト

連続した印刷データを1枚の用紙に2、4、6、9、16ページいずれかの単位で割り付けて印刷することができます。割り付けない場合は、[1] を選択します。

②レイアウト方向

割り付け印刷を行う場合、ページを並べる順番をアイコンをクリックして選択できます。

：ページを左から右の順に並べます。

：ページを右から左の順に並べます。

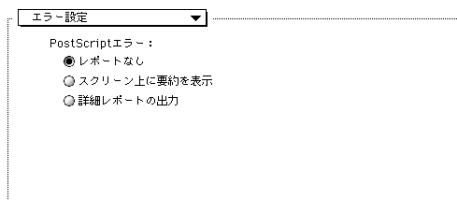
③外枠線

割り付けた印刷データの周りに枠線を描くかどうかを選択できます。ポップアップメニューから枠線の種類も選択できます。

④両面に印刷

オプションの両面印刷ユニットを使って用紙の両面に印刷する場合は、クリックしてチェックマークを付けます。両面印刷しない場合は、チェックマークを外します。

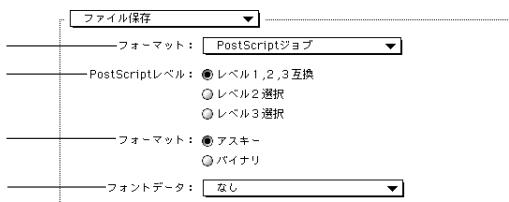
⑤綴じ方

両面印刷したページの綴じる位置を選択できます。

：用紙の横を綴じます。

：用紙の下を綴じます。

Mac

[エラー設定]ダイアログ

PostScript エラーが発生した場合に報告するかどうか選択します。

レポートなし	：PostScript エラーが発生しても報告しません。
スクリーン上に要約を表示	：PostScriptエラーが発生した場合、コンピュータのモニタスクリーンにエラーの要約を表示します。
詳細レポートの出力	：PostScriptエラーが発生した場合、エラーの詳細をプリンタで印刷します。

[ファイル保存]ダイアログ

[出力先]を[ファイル]に設定した場合、印刷データをファイルとして保存できます。[ファイル保存]ダイアログでは、ファイルを保存する際の条件を設定できます。

①フォーマット

ファイルの保存形式を選択します。

PostScript ジョブ	：PS（PostScript）ファイルとして保存します。
EPS （ビットマップ プレビュー）	：EPSファイルとして保存します。プレビューイメージとしてビットマップ（72DPI）のモノクロイメージを提供します。
EPS （PICT プレビュー）	：EPSファイルとして保存します。プレビューイメージとして Macintosh の画面に表示するための QuickDrawPICT フォーマットのイメージを提供します。
EPS （プレビューなし）	：EPSファイルとして保存します。Macintoshの画面上に表示するためのプレビューイメージを提供しません。

②PostScriptレベル

レベル 1, 2, 3 互換	：すべての PostScript レベルと互換します。
レベル 2 選択	：PostScript レベル 2 のプリンタとだけ互換します。レベル 1 の PS プリンタでは正常に印刷できない場合があります。
レベル 3 選択	：PostScript レベル 3 のプリンタとだけ互換します。レベル1、2のPSプリンタでは正常に印刷できない場合があります。

Mac

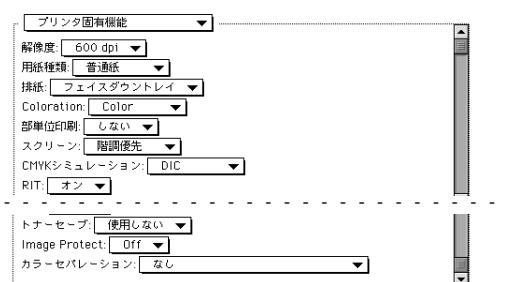
③フォーマット

保存するファイルのデータ形式を選択できます。

アスキー	：フォーマットで選択した形式のデータをアスキーコードで保存します。EPSファイルは必ずアスキーフォーマットを選択してください。
バイナリ	：フォーマットで選択した形式のデータをバイナリ（2進数）で保存します。

④フォントデータ

作成するPSファイルにダウンロード可能なフォントの情報を含めることができます。作成したPSファイルをほかのPostScriptプリンタから印刷する場合などに、フォント情報を含めないと印刷データで使用した以外のフォントで印刷される場合があります。

なし	：フォント情報を含めません。
すべてを含める	：印刷データに使用されているすべてのフォント情報を含みます。
標準15書体以外を含める	：印刷データに使用されているフォントの中で標準15書体以外のフォント情報のみを含みます。
PPDにない書体を含める	：PPDファイルに記載されている欧文フォント以外で印刷データに使用されている欧文フォントの情報のみを含みます。和文2書体はビットマップとして保存されます。

ポイント

現在保存できるフォント情報は、欧文フォントの場合だけです。和文フォントの情報は保存できません。

[プリンタ固有機能]ダイアログ

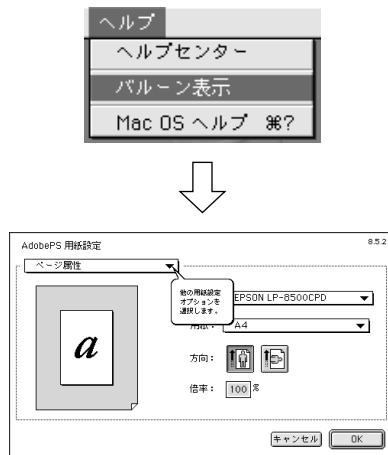
［プリンタ固有機能］ダイアログでは、プリンタ固有の機能についての設定ができます。

機能	設定
解像度	プリンタの解像度を［300dpi］または［600dpi］に選択します。
用紙種類	用紙の種類を選択します。 普通紙　：普通紙タイプの用紙およびコート紙に印刷する場合に選択します。 厚紙　：厚紙（105～220g/m²）に印刷する場合に選択します。往復ハガキに印刷する場合は、［厚紙］を選択します。［給紙方法］は［用紙トレイ］を選択してください。 OHP シート　：専用 OHP シートに印刷する場合に選択します。［給紙方法］は［用紙トレイ］を選択してください。
排紙	使用する排紙装置を選択します。
Coloration	カラー印刷するかモノクロ印刷するかを選択できます。 Color　：カラーで印刷します。 Mono　：モノクロ（白黒）で印刷します。 TrueColor　：約 1670 万色で印刷します。
部単位印刷	する　：部単位で印刷します。 しない　：ページごとに印刷します。
スクリーン	階調の再現性を優先するか、または解像度を上げることを優先するかを選択できます。設定は［Coloration］を［TrueColor］に設定した場合に有効になります。 階調優先　：写真などの連続調画像を正確な色で出力する場合に選択します。 解像度優先　：文字やラインアートをくっきり出力したい場合に選択します。

Mac

機能	設定
CMYKシミュレーション	CMYK印刷する場合に、シミュレーションするインクの色を選択できます。CMYKシミュレーションを行う場合は、［スクリーン］を［階調優先］に設定してください。 なし　：シミュレーションしません。 DIC　：大日本インキ化学工業株式会社のDIC標準色 Euroscale　：ヨーロッパの印刷色 SWOP　：SWOP™出版印刷色
RIT	斜線や曲線などのギザギザをなめらかに印刷するEPSON独自の輪郭補正機能を使用するか［オン］、しないか［オフ］を選択できます。
トナーセーブ	カラー印刷時は色の表現力を低く抑えて印刷し、モノクロ印刷時は文字の輪郭はそのままに黒べた部分の濃度を抑えることでトナーを節約します。試し印刷をする場合など印刷品質にこだわらない場合にご利用ください。トナーセーブの［使用する］、［使用しない］を選択できます。
Image Protect	カラー印刷でメモリが不足する場合に、非可逆圧縮[*1]を行うか可逆圧縮を行うかを設定します。 Off　：非可逆圧縮を行う。 On　：可逆圧縮を行う。
カラーセパレーション	CMYK印刷する場合に、分版して印刷できます。分版する場合は、色を選択します。

*1 非可逆圧縮：データを元の状態に戻さない圧縮方法。少ないメモリで印刷できるよう効率よくデータを圧縮できますが、元のデータ状態に戻さないので解像度が落ちたり、階調の再現性が低下したりします。

- **アプリケーションソフト側で部単位印刷の設定ができる場合は、アプリケーションソフト側の設定をオフ（部単位印刷しない）にしてから、プリンタドライバで設定してください。**
  ただし、以下のアプリケーションソフトで部単位印刷を行う場合は、アプリケーションソフト側で部単位印刷を設定して、プリンタドライバ側では設定（チェックマークを外す）しないでください。
  Microsoft® Word 97/2000
  Microsoft® PowerPoint® 95/97/2000
- **オプションのハードディスクユニットをプリンタに装着している場合またはメモリを128MB以上に増設している場合に、ハードディスクまたはメモリにデータを一時保存して部単位印刷を行います。**
- **RIT機能を有効にしてグラデーション（無段階に変化する階調）のある画像を印刷すると、意図した印刷結果が得られないことがあります。この場合は、RIT機能を使用しないでください。**

ヘルプ機能の使い方

プリンタドライバの各項目のヘルプ情報を見るには、バルーンヘルプを使用してください。本書と併せてバルーンヘルプをご利用ください。

画面上部のメニューバーにある［ヘルプ］メニューから［バルーン表示］をクリックして選択すると、バルーンヘルプが表示されるようになります。

バルーンヘルプを消すときは、メニューから［バルーンを消す］を選択してください。

ポイント

［ヘルプ］メニューの位置と表示は、MacOSのバージョンによって異なります。ヘルプについては、Macintoshの取扱説明書を参照してください。

Mac

オフセット印刷シミュレーション機能について

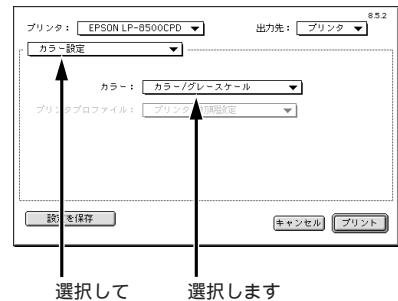
オフセット印刷シミュレーション機能を使用することにより、簡単な操作でオフセット印刷機色をシミュレーションできます。

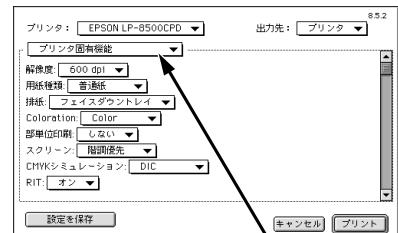
オフセット印刷シミュレーションとは

CMYKカラーのデータを印刷する場合、このCMYKカラーを次の3つのオフセット印刷機色とカラーマッチングを行い印刷できます。

① DIC　：大日本インキ化学工業株式会社のDIC標準色
② Euroscale　：ヨーロッパの印刷色
③ SWOP　：SWOP™出版印刷色

CMYKカラーは、ほとんどのPostScript対応アプリケーションソフト（PageMaker、QuarkXPress、Illustrator、Photoshop＜CMYKモード＞）で使用されているカラー指定です。この機能を使用することにより、これらのアプリケーションソフトからオフセット印刷機色を簡単に再現（シミュレーション）することができます。

- **この機能は、EPSONカラーレーザープリンタ用上質普通紙/コート紙に印刷する場合にのみご使用になれます。上記以外の用紙を使用して印刷した場合、正しい出力結果は得られません。**
- **印刷物の色は、照明の種類によって見え方が変化します。本製品のオフセットシミュレーション機能は、相関色温度5,000Kの照明下で印刷物を観測することを想定しています。**
- **この機能を使用するには、[プリント] ダイアログの [プリンタ固有機能] ダイアログで [スクリーン] を [階調優先] に設定してください。**

設定と印刷の手順

印刷シミュレーションを行う場合の設定と印刷手順の概要は、次の通りです。

ポイント

印刷を行うアプリケーションソフトや印刷条件により、手順が異なる場合があります。その場合は、アプリケーションソフトの取扱説明書をお読みください。また、必要に応じて手順中に表示されるそのほかの項目の設定を行ってください。

Mac

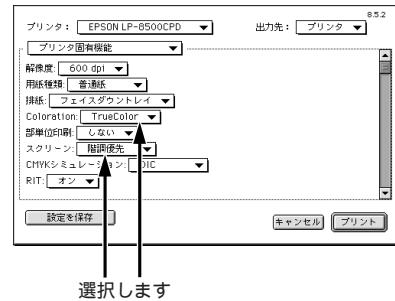
1 セレクタでお使いのプリンタを選択します。

☞本書「プリンタドライバの選択」64 ページ

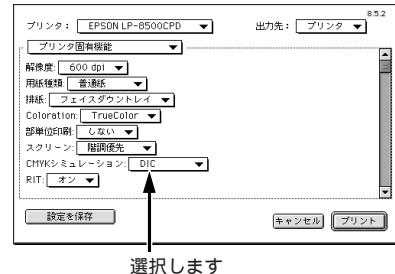
2 アプリケーションソフトを起動して、印刷するデータを作成します。

3 [プリント] ダイアログを開きます。

☞本書「印刷設定の手順」67 ページ

4 [プリント] ダイアログの [印刷設定] メニューから [カラー設定] を選択し、[カラー] の項目で [カラー/グレースケール] を選択します。

ポイント

[ColorSync カラーマッチング] または [PostScript カラーマッチング] が選択されていると、オフセット印刷機色を正しく再現（シミュレーション）できません。必ず [カラー/グレースケール] を選択してください。

5 [プリント] ダイアログの [印刷設定] メニューから [プリンタ固有機能] を選択します。

6 [Coloration] の項目で [True Color] を、[スクリーン] の項目で [階調優先] を選択します。

7 [CMYKシミュレーション] の項目で、シミュレートする印刷機色のプロファイルを選択します。
印刷機色のプロファイルは、以下の４つの中から選択できます。

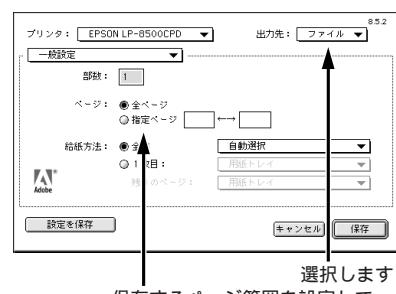
なし	オフセット印刷シミュレーション機能を使用しません。
DIC	大日本インキ化学工業株式会社のDIC標準色をシミュレーションするプロファイルです。
Euroscale	ヨーロッパの印刷物をシミュレーションするプロファイルです。
SWOP	SWOP™出版印刷物をシミュレーションするプロファイルです。

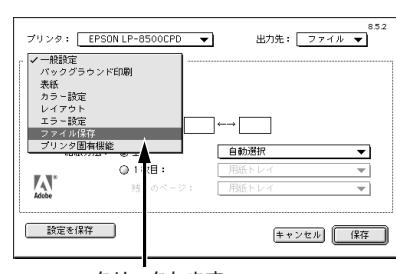
プリント をクリックして印刷を実行します。

- **一部のアプリケーションソフトでは、ソフトウェア上でカラーマネージメント機能の設定が行えます。**
  例：　PageMaker 6.5J 以降、Illustrator 7.0J 以降、Photoshop 5.0 以降、
  QuarkXPress 3.3 + HELIOS ColorSync2 XTension、
  QuarkXPress 4.0J 以降など
  ソフトウェア上でのカラーマネージメント機能を使用する場合は、必ずこの機能を［なし］に設定してください。
- **この機能を使用しても、必ずしも最終出力時の印刷物と完全な色合わせが行えるわけではありません。（オフセット印刷機に特性の個体差があるため。）**

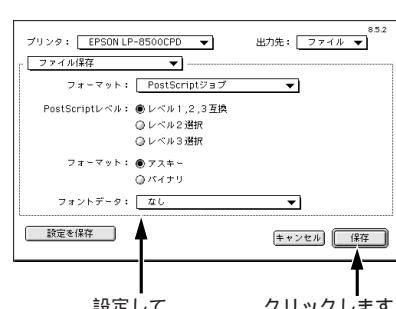
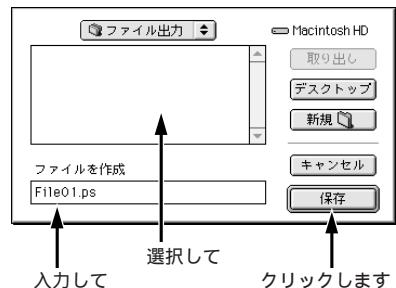
ファイルへの出力方法

Adobe PS ドライバを使用すると、印刷データを PS（PostScript）ファイルまたは EPS ファイルとして保存することができます。

ポイント

- **Downloaderを使ってPSファイルをプリンタへダウンロードすることで印刷できます。**
- **PS（PostScript）ファイルに保存しておくことで、印刷データを作成したアプリケーションソフトを使用することなくPostScriptプリンタから印刷することが可能です。また Adobe® Acrobat® Distillerというアプリケーションソフトから PDFファイルを生成することもできます。**
- **EPS ファイルに保存することで、作成した印刷データを他のアプリケーションソフトで作成したデータにEPSファイルとして組み込むことが可能です。**

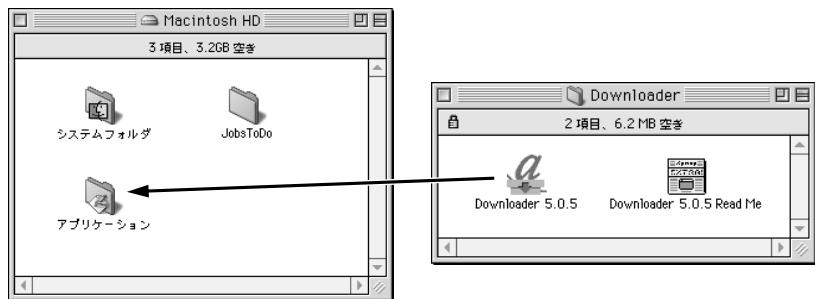
Mac

ファイルへの出力

1 **［ファイル］メニューから［プリント］（または［印刷］）を選択します。**

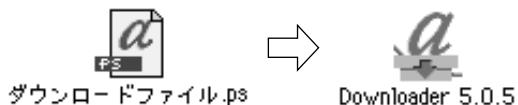
2 **保存する範囲を設定して、［出力先］メニューから［ファイル］を選択します。**

3 **［印刷設定］メニューから［ファイル保存］をクリックします。**

4 **各項目を設定し、保存ボタンをクリックします。**

各項目の詳細は、以下のページを参照してください。

☞本書「［ファイル保存］ダイアログ」77 ページ

Mac

保存先のフォルダを選択し、ファイル名を入力して、保存ボタンをクリックします。

ファイルのダウンロード

添付の PostScript3 Utility CD-ROM 内の［Downloader］フォルダに、PS ファイルをプリンタへダウンロードするユーティリティソフト「Downloader」が収められています。この Downloader を、お使いの Macintosh のハードディスクの任意のフォルダにコピーしてください。

Downloaderを起動してPSファイルをプリンタにダウンロードすることもできますが、以下の手順で簡単にPSファイルをダウンロードすることができます。

アップルメニューから［セレクタ］を選択して開き、プリンタを選択します。

☞本書「プリンタドライバの選択」64 ページ

PS ファイルを Downloader アイコンにドラッグ＆ドロップします。

Downloader は、［セレクタ］で選択したプリンタへ PS ファイルを自動的にダウンロードして印刷します。

アプリケーション対応ファイルについて

アプリケーションソフトの中には、プリンタの機能を使用するために、個々の「プリンタ記述ファイル」（PPDファイル/PDFファイル）を必要とするものがあります。

Mac

対象アプリケーションソフト

以下のアプリケーションソフトから本機に印刷する場合は「プリンタ記述ファイル」（PPDファイル/PDFファイル）が必要です。

- Deneba Canvas3.XJ

プリンタ記述ファイルとコピー先フォルダ

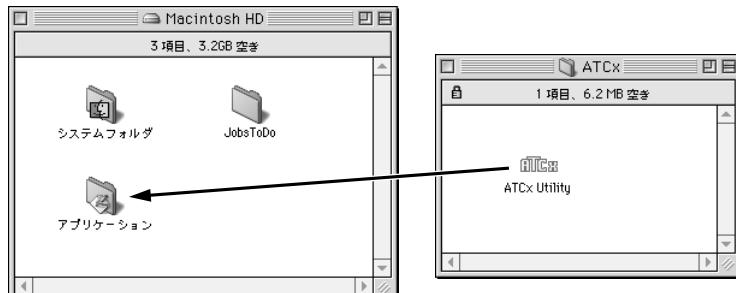
PostScript3 Utility CD-ROM内の［Japanese］－［Adobe PS 8.5］－「AdobePS 8.5.2J」－「プリンタ記述ファイル」フォルダに収録されているプリンタ記述ファイル「EPSON LP-8500CPD」を、アプリケーションをインストールしたフォルダ内の以下のフォルダにコピーします。

CD-ROM収録フォルダ	アプリケーション	コピー先フォルダ
［Japanese］ －［Adobe PS 8.5］ －［AdobePS 8.5.2J］ －［プリンタ記述ファイル］	Deneba Canvas 3.XJ	Canvasがインストールされているフォルダ内の［PPD］フォルダ

2000年4月現在

その他のアプリケーションについては、本機に添付のプリンタドライバをご利用のMacintoshにインストールすることでご使用いただけます。

Adobe Type Connection Utility

Mac

Adobe Type Connection は、ご利用の Macintosh にインストールされている和文TrueTypeフォントをプリンタが標準搭載している平成角ゴシックまたは平成明朝に置き換えて印刷することのできるユーティリティです。平成角ゴシックまたは平成明朝に置き換えて印刷することにより印刷速度が向上します。

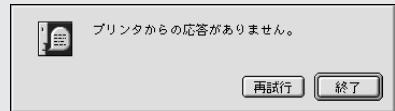
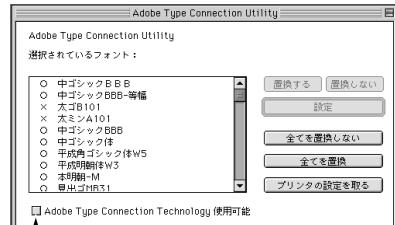
ユーティリティを使用して置き換えられたフォントは、画面上の表示と印刷結果が異なります。

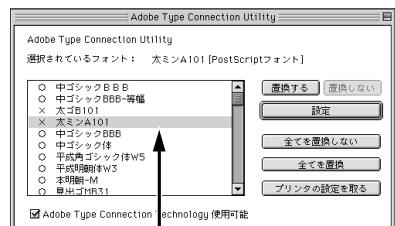
添付のPostScript3 Utility CD-ROMの［Japanese］フォルダ内に、［ATCx］フォルダがあります。このフォルダ内にある「ATCx Utility」を、ハードディスクの任意のフォルダにコピーしてください。

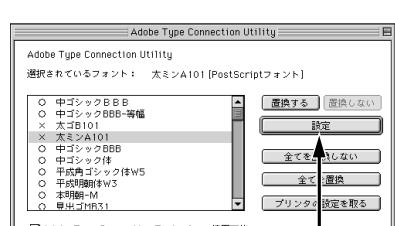
- **Adobe Type Connection を起動する前に、使用するプリンタが［セレクタ］で選択されているか確認してください。**
- **Adobe Type Connection を使用するときは、操作パネルの［プリンタモードメニュー］で［PS3］を選択してください。**
  本書「プリンタモードメニュー」93 ページ
- **プリンタの電源をオフにするとここでの設定は無効になります。以下の設定は印刷前に行ってください。ただし、オプションのハードディスクユニットが増設されている場合は、プリンタの電源をオフにしても設定は有効です。**

ハードディスクへコピーした［ATCx Utility］アイコンをダブルクリックします。

接続 ボタンをクリックします。

Adobe Type Connectionが現在のプリンタの状態を調査します。

ポイント

- **プリンタ名が変更されている場合は、ネットワーク管理者にご確認ください。**
- **右記のダイアログが表示された場合は、プリンタの電源がオンになっているか、プリンタが印刷可能な状態か確認してください。**

3

「Adobe Type Connection Technology 使用可能」のチェックボックスを確認してチェックされていない場合は、クリックしてチェックします。

4

「選択されているフォント」の一覧から平成角ゴシック、平成明朝に置き換えるフォントを選択します。

○の付いているフォントが置き換えるフォントです。

5

設定 ボタンをクリックします。

Adobe Type Connectionの設定がプリンタに送信されます。

6

［ファイル］メニューの［終了］をクリックします。

Adobe Type Connection が終了します。

第4章

操作パネルについて

PostScript Printer
Control Panel

ここでは操作パネルの設定方法について説明します。

操作パネルの追加機能

ここでは、PostScriptプリンタとしてご利用の際に表示される項目と設定について説明します。

設定方法やPostScript関係以外の設定項目など、操作パネルについての詳細はユーザーズガイドを参照してください。

ワンタッチ設定モード2に追加される項目

ワンタッチ設定モード2には、以下のプリンタモードに［PS3］が追加されます。設定方法については、ユーザーズガイドを参照してください。

スイッチ（割り当てられている設定項目）	設定値
設定メニュー スイッチ（プリンタモード）	ジドウ→ESC/PS→ESC/P→ESC/Page→PS3

階層設定モードに追加される項目

テストインサツメニュー

スイッチ	液晶ディスプレイの表示	説明
設定項目	PS3 ステータスシート	PostScript3 プリンタとして使用する場合の、現在の設定一覧（ステータスシート）を印刷します。
設定値		設定値はありませんので、設定実行 スイッチを押して実行します。
設定項目	PS3 フォントサンプル	PostScript3 プリンタとして利用できるフォントのリストを印刷します。
設定値		設定値はありませんので、設定実行 スイッチを押して実行します。

プリンタモードメニュー

スイッチ	液晶ディスプレイの表示	説明
設定項目	パラレル ネットワーク I/F カード	インターフェイスごとにプリンタが動作するモード（エミュレーション）を設定します。パラレルインターフェイス、Ethernet インターフェイス、そしてオプションのインターフェイスに分けて、プリンタモードを設定します。 （オプションは、オプションのインターフェイスカード装着時のみ設定可能）
設定値	ジドウ（初期設定）	受信したコマンドに合わせて、自動的にプリンタモードを選択します。通常は、この設定で使用してください。PostScript3 も、自動選択の対象となります。
	PS3	PostScript3 モードになります。PostScript3 プリンタとしてのみ使用する場合に設定します。

以下の場合は、［PS3］を選択してください。
- **Adobe Type Connection Utility を使用する場合**
- **市販のフォントをインストールする場合**

PSカンキョウメニュー

スイッチ	液晶ディスプレイの表示	説明
設定項目	PS エラーシート	PostScript エラー発生時に、エラー状態を記載したシートを印刷するかしないかを選択します。
設定値	OFF（初期設定）	PostScriptエラー発生時にエラーシートを印刷しません。
	ON	PostScriptエラー発生時にエラーシートを印刷します。

設定項目	COLORATION	PostScriptでのカラー印刷モードやハーフトーンの処理方法を選択します。
設定値	COLOR（初期設定）	カラー印刷を行います。
	MONO	モノクロ印刷を行います。ハーフトーン処理は行いません。
	TrueCol.	約 1670 万色の TrueColor 印刷を行います。

設定項目	IMAGE PROTECT	カラー印刷でメモリが不足する場合に、非可逆圧縮[*1]を行うか可逆圧縮を行うかを設定します。
設定値	ON	可逆圧縮を行う。
	OFF（初期設定）	非可逆圧縮を行う。

*1 非可逆圧縮：データを元の状態に戻さない圧縮方法。少ないメモリで印刷できるよう効率よくデータを圧縮できますが、元のデータ状態に戻さないので解像度が落ちたり、階調の再現性が低下したりします。

第5章

困ったときは

PostScript Printer Troubleshooting

PostScript関連のエラーメッセージと、印刷しないときの対処方法について説明します。PostScript関連以外のトラブルの対処方法については、ユーザーズガイドを参照してください。

エラーメッセージ

PostScriptプリンタとしてお使いの場合は､以下のエラーメッセージが表示されることがあります｡そのほかのメッセージについては､ユーザーズガイドを参照してください｡

表示	説明・処置
Invalid PS3	PostScript3 モジュールが正しく認識されません。 一旦電源をオフ/オンして再度本メッセージが表示される場合は、保守契約店（保守契約をされている場合）またはお買い求めいただいた販売店へご連絡ください。
PS3 Hard Disk full	ハードディスクユニットの容量が限界値に達し、市販フォントをインストールできませんでした。 メッセージを消すためには、以下の2つのうち、どちらかの操作を行ってください。 （1）エラー解除 スイッチを押します。 （2） リセットを行います。 新しい市販フォントをインストールしたい場合は､ハードディスクユニットから使用しないフォントを削除して、インストールしてください。 市販フォントのインストール方法や削除方法については､フォントに添付されている取扱説明書を参照してください。

印刷しない

ここでは、PostScript関連のトラブルの対処方法について説明しています。そのほかのトラブルの対処方法については、ユーザーズガイドを参照してください。

使用するプリンタドライバがセレクタに表示されない

QuickDraw GXを使用していませんか？
本プリンタドライバは、QuickDraw GXに対応していません。QuickDraw GXを使用停止にしてください。
☞本書「システム条件の確認」58ページ

チェック Mac

AppleTalkネットワークゾーンの設定が違います。
セレクタを開いて、プリンタの接続されているゾーンを設定してください。
☞本書「プリンタドライバの選択」64ページ

エラーが発生する

Mac OSのバージョンは、7.6以降を使用していますか？
プリンタドライバの動作可能環境は、Mac OS 7.6以降です。
☞本書「システム条件の確認」58ページ

Macintoshのシステムメモリの空き容量は十分ですか？
Macintoshのプリンタドライバは、Macintosh本体のシステムメモリの空きエリアを使用してデータを処理します。コントロールパネルのRAMキャッシュを減らしたり、使用していないアプリケーションソフトを終了してメモリの空き容量を増やすか、印刷するアプリケーションソフトの割り当てメモリを増やしてください。また、バックグラウンドプリントをオフにすることで印刷できる場合があります。

プリンタが動作しない

正しいプリンタドライバが選択されていません。セレクタでAdobe PS アイコンが選択されているか、また印刷に使用するPostScript プリンタが選択されているか確認してください。

Adobe PS プリンタドライバを選択してください。

☞本書「プリンタドライバの選択」64 ページ

［プリント］ダイアログの［出力先］が「ファイル」になっていませんか？

［出力先］を［プリンタ］にしてください。

［PostScriptオプション］ダイアログの［ダウンロード可能フォントの制限なし］機能を有効にしていませんか？

① ［ファイル］メニューから［用紙設定］ダイアログを開いて、［PostScript オプション］を選択します。
② ［ダウンロード可能フォントの制限なし］にチェックマークが付いていると、印刷できないことがあります。チェックボックスのチェックを外してください。

ご使用のアプリケーションソフトは、Adobe PS プリンタドライバに対応していますか？

セレクタで LaserWriter ドライバ（Ver. 8.xx）を選択して印刷してください。

使用するPostScriptプリンタドライバが正しくインストールされていますか?

使用する PostScript プリンタドライバが、コントロールパネルやアプリケーションで、通常使うプリンタとして選ばれているか確認してください。

① スタート ボタンをクリックし、カーソルを［設定］に合わせ、［プリンタ］をクリックします。
② 使用するPostScriptプリンタドライバを選択し［ファイル］メニューをクリックします。
③ ［通常使うプリンタに設定］にチェックマークが付いているか確認します。付いていない場合は、クリックしてチェックマークを付けます。

その他のトラブル

画面と異なるフォント/文字で印刷される

スクリーンフォントをインストールしていますか？

フォントをご利用のコンピュータにインストールしないと、選択したフォントに近いフォントが置き換えられて画面上に表示されます。

☞本書「スクリーンフォントのインストール」
Windows　24 ページ
Macintosh　62 ページ

Adobe Type Connectionを使用していませんか？

Adobe Type Connection を使用すると、設定されたフォントを平成角ゴシック、平成明朝に置き換えて印刷します。Adobe Type Connection を使用しない設定にしてください。

☞本書「Adobe Type Connection Utility」88 ページ

市販フォントをインストールできない

操作パネルの［プリンタモードメニュー］でインターフェイスの設定を［ジドウ］にしていませんか？

［プリンタモードメニュー］でインターフェイスの設定を［PS3］にしてから、市販フォントをインストールしてください。

☞本書「プリンタモードメニュー」93 ページ

Adobe Type Connectionが使用できない

チェック

操作パネルの［プリンタモードメニュー］でインターフェイスの設定を［ジドウ］にしていませんか？

［プリンタモードメニュー］でインターフェイスの設定を［PS3］にしてから、Adobe Type Connection を使用してください。

☞本書「プリンタモードメニュー」93 ページ

付録

PostScript Printer
Appendix

市販フォントについて

本プリンタには、市販のPostScriptプリンタフォントをインストールすることができます。市販フォントのインストール方法については、フォントに添付されている取扱説明書を参照してください。

市販フォントをインストールするときは、操作パネルの［プリンタモードメニュー］で［PS3］を選択してください。
☞本書「プリンタモードメニュー」93ページ

インストールした市販フォントは、Macintoshで印刷することができます。一部のアプリケーションソフトで市販フォントを印刷するには、お使いのプリンタのPPDファイルを更新する必要があります。詳しくは、お使いのアプリケーションソフトの取扱説明書をお読みください。

Windowsでは、一部のメーカーのフォントを除き、Macintoshからインストールした市販の和文PostScriptフォントは使用できません。

ハードディスクユニット(オプション)について

ハードディスクユニット(オプション)を使用すると

オプションのハードディスクユニットをプリンタに装着すると、以下の3点が可能になります。

- プリンタ側での部単位印刷
- 市販フォントのインストール
  市販フォントのインストールについては、前ページを参照してください。
- 受信バッファ

ポイント

ハードディスクに市販のPostScriptフォントをインストールできる領域は1GBです。残りの領域は、部単位印刷で使用します。

ハードディスクユニット(オプション)の初期化

オプションのハードディスクユニットは、装着して初めてプリンタの電源をオンにすると、自動的に初期化されます。ハードディスクに関連するエラーが発生し、正常に動作しない場合のみ、以下の手順で初期化してください。

注意

初期化を行うと、ハードディスクに保存した内容はすべて消去されます。

プリンタの電源をオフにします。

設定値 スイッチを押しながら、電源をオンにします。
ディスプレイに「SUPPORT MODE」と表示されるまで、設定値 スイッチを押したままにします。

パネル設定 スイッチを3回押します。
このときディスプレイには「テストインサツメニュー」と表示されます。
階層設定モードランプが点灯します

[サポートメニュー]がディスプレイに表示されるまで、設定メニュー スイッチを押します。

設定項目 スイッチを押して[HDDショキカ]または[PS3 HDD INIT]を選択して、設定実行 スイッチを押します。

選択順序	設定項目	説明
1	HDD ショキカ	ハードディスクユニット全体を初期化(フォーマット)します。保存していたデータはすべて消去されます。
2	PS3 HDD INIT	PostScriptで使用するハードディスクの領域を初期化します。この領域に保存していたデータはすべて消去されます。この項目で初期化された領域に、市販のPostScriptフォントをインストールできます。

初期化作業が終了すると、自動的に印刷可状態に復帰します。

以上でハードディスクユニットの初期化は終了です。

フォントサンプル

日本語フォント

平成角ゴシック W5

美しく華麗な日本語フォント美しく華麗な日本語フォント

美しく華麗な日本語フォント美しく華麗な日本語フォント

美しく華麗な日本語フォント美しく華麗な日本語フォント美しく華麗な日本語フォント

平成明朝 W3

美しく華麗な日本語フォント美しく華麗な日本語フォント

美しく華麗な日本語フォント美しく華麗な日本語フォント

美しく華麗な日本語フォント美しく華麗な日本語フォント美しく華麗な日本語フォント

PostScriptフォント

Albertus

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Albertus Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Albertus Light

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Antipue Olive Roman

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Antipue Olive Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Antipue Olive Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Antipue Olive Compact

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

ITC Avant Grade Gothic Book

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

ITC Avant Grade Gothic Book Oblique

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

ITC Avant Grade Gothic Book Demi

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

ITC Avant Grade Gothic Book Demi Oblique

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Bodoni Roman

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Bodoni Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Bodoni Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Bodoni Bold Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Bodoni Poster

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Bodoni Poster Compressed

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

ITC Bookman Light

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

ITC Bookman Light Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

ITC Bookman Demi

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Bookman Demi Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Carta

0123456789

Clarendon Roman

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Clarendon Light

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Clarendon Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Cooper Black

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Cooper Black Itaric

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Copperplate32BC

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ 0123456789

Copperplate33BC

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ 0123456789

Coronet

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Courier

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Courier Obilique

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Courier Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Courier Bold Oblique

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Eurostile Medium

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Eurostile Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Eurostile Bold Extended No.2

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Eurostile Extended No.2

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Gillsans

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Gillsans Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Gillsans Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Gillsans Bold Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Gillsans Condensed

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Gillsans Condensed BOLD

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Gillsans Light

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Gillsans Light Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Gillsans Extra Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Goudy Oldstyle

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Goudy OldstyleItalic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Goudy Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Goudy Bold Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Goudy Extra Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Helvetica

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Helvetica Oblique

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Helvetica Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Helvetica Bold Obliqute

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Helvetica Condensed

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Helvetica Condensed Oblique

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Helvetica Condensed Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Helvetica Condensed Bold Obliqute

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Helvetica Narrow

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Helvetica Narrow Obliqute

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Helvetica Narrow Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Helvetica Narrow Bold Obliqute

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Joanna

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Joanna Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Joanna Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Joanna Bold Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Letter Gothic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Letter Gothic Slanted

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Letter Gothic Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Letter Gothic Bold Slanted

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

ITC Lubalin Graph Book

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

ITC Lubalin Graph Book Oblique

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

ITC Lubalin GraphDemi

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

ITC Lubalin Graph Demi Oblique

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

MariGold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

ITC MonaLisa-Recut

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

NewCentury Schoolbook Roman

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

NewCentury Schoolbook Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

NewCentury Schoolbook-Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

NewCentury Schoolbook Bold Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Optima

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Optima Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Optima Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Optima Bold Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Oxford

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Platino Roman

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Platino Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

PlatinoBold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Platino Bold Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Stempel Garamond Roman

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Stempel Garamond Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Stempel Garamond Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Stempel Garamond Bold Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Symbol

ΑΒΧΔΕΦΓΗΙϑΚΛΜΝΟΠΘΡΣΤΥςΩΞΨΖ
αβχδεφγηιϕκλμνοπθρστυϖωξψζ 0123456789

Tekton Regular

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Times Roman

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Times Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Times Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Times Bold Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Univers55

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Univers55 Oblique

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Univers 65Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Univers65 Bold Oblique

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Univers45 Light

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Univers45 Light Oblique

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Univers57 Condensed

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Univers 57 Condensed Oblique

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Univers67 Condensed Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Univers67 Condensed Bold Oblique

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Univers53 Extended

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Univers53 Extended Oblique

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Univers63 Extended Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Univers63 Extended Bold Oblique

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

ITC Zapf Chancery Medium Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

ITC Zapf Dingbats

✡✢✣✤✥✦✧★✩✪✫✬✭✮✯✰✱✲✳✴✵✶✷✸✹✺
✻✼✽✾✿❀❁❂❃❄❅❆❇❈❉❊❋●❍■❏❐❑❒▲▼◆❖◗❘❙❚ ✐✑✒✓✔✕✖✗✘✙

TrueTypeフォント

Apple Chancery

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Arial

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Arial Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Arial Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Arial Bold Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Chicago

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Geneva

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Hoefler Text

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

HoeflerText Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

HoeflerText Black

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

HoeflerText Black Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Hoefler Ornaments

Monaco

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

NewYork

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Times New Roman

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Times New Roman Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Times New Roman Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Times New Roman Bold Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Wingdings

✌👌👍👎☜☞☝☟✋☺😐☹💣☠⚐🏱✈☼💧❄🕆✞🕈✠✡☪
♋♌♍♎♏♐♑♒♓🙰🙵●❍■□🞐❑❒⬧⧫◆❖⬥⌧⍓⌘ 📁📂📄🗏🗐🗄⌛🖮🖰🖲

索引

アルファベット

アイウエオ

ご注意

(1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
(2) 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
(3) 本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
(4) 運用した結果の影響については、(3)項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
(5) 本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修理・変更されたこと等に起因して生じた障害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
(6) エプソン純正品および、エプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。この場合修理等は有償で行います。